

平成21年度（繰越）桧山小学校 屋外便所棟新築工事

番号	(建築) 図面名称	縮尺
A-01	表紙・図面リスト	-
A-02	特記仕様書(1)	-
A-03	特記仕様書(2)	-
A-04	特記仕様書(3)	-
A-05	特記仕様書(4)	-
A-06	特記仕様書(5)	-
A-07	付近見取図	1:2500
A-08	敷地求積図	1:500
A-09	仕上表・求積図	-
A-10	配置図	1:500
A-11	1階平面図・屋根平面図	1:100
A-12	立面図	1:100
A-13	断面図	1:100
A-14	A 矩形図	1:30
A-15	B 矩形図	1:30
A-16	C 矩形図	1:30
A-17	D 矩形図	1:30
A-18	平面詳細図	1:50
A-19	天井伏詳細図	1:50
A-20	展開図 1	1:50
A-21	展開図 2	1:50
A-22	建具伏図	1:50
A-23	建具表	1:50
A-24	仮設平面図	1:400
A-25	外構図(電気引込用掘削、復旧図面)	1:100

番号	(建築) 図面名称	縮尺
A-26	地質調査資料	-
A-27	既存 配置図	1:500
番号	(構造) 図面名称	縮尺
C-01	構造 特記仕様書	-
C-02	RC用構造配筋標準図 1	-
C-03	RC用構造配筋標準図 2	-
C-04	RC用壁式構造配筋標準図	-
C-05	基礎伏図・R階伏図・軸組図	1:100
C-06	リスト・配筋図	1:30
C-07	架構図・壁配筋図	1:30

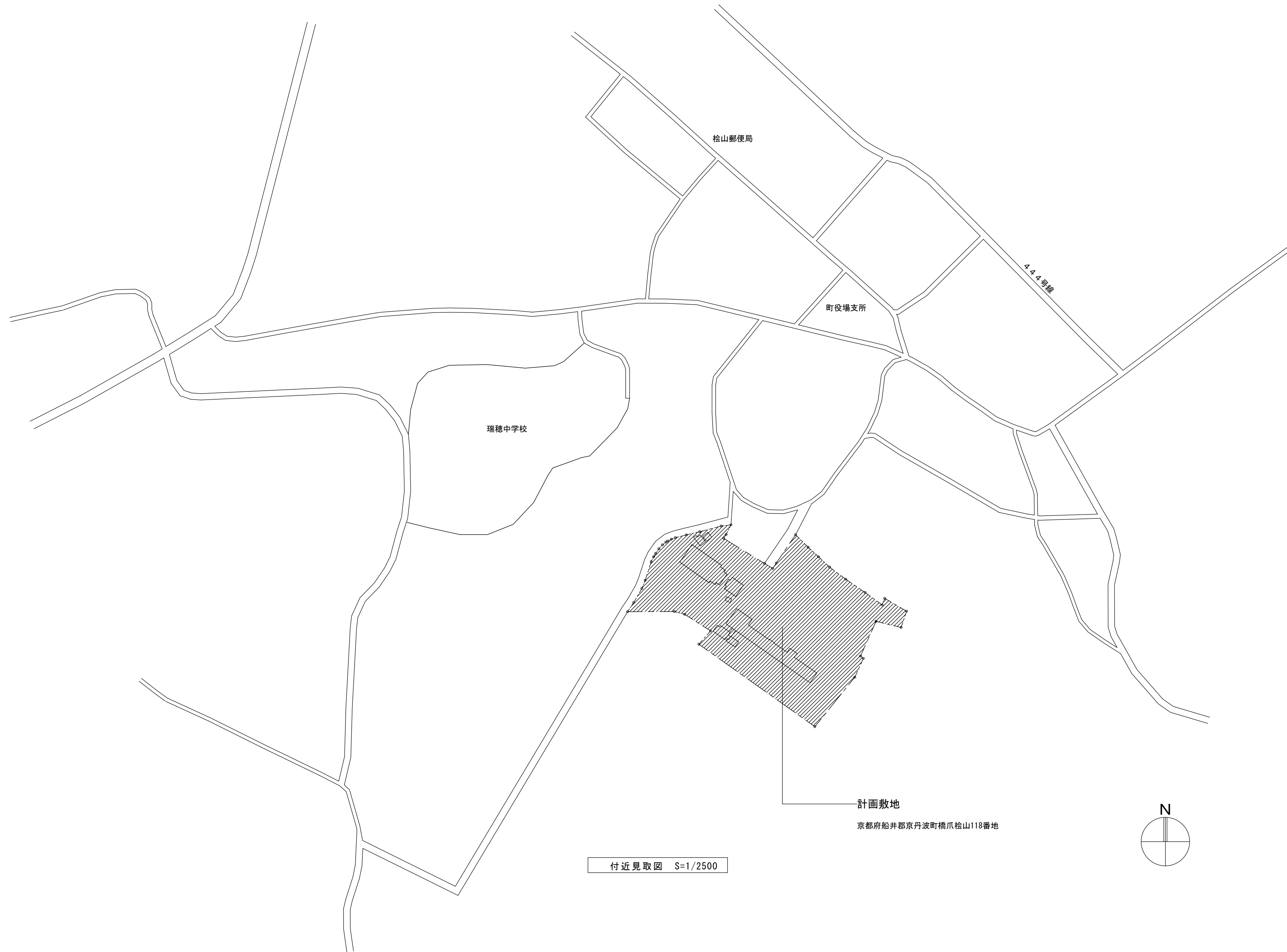
番号	(電気) 図面名称	縮尺
E-01	電気設備 特記仕様書 1	-
E-02	電気設備 特記仕様書 2	-
E-03	分電盤負荷表	-
E-04	電気設備 配置図	1:100
E-05	照明器具・弱電機器姿図	-
E-06	電灯設備 平面図	1:50
E-07	コンセント・誘導支援設備 平面図	1:50
		-
番号	(設備) 図面名称	縮尺
M-01	機械設備 特記仕様書 1	-
M-02	機械設備 特記仕様書 2	-
M-03	換気設備 平面図	1:50
M-04	給水設備 平面図	1:50
M-05	排水設備 配置図	1:100 1:50
M-06	撤去図 給排水管平面図	1:200

建築工事特記仕様書		章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項																																																																																																					
<p>【1】 工 事 概 要</p> <p>1. 工 事 場 所 京都市船井郡京丹波町橋爪松山118番地</p> <p>2. 敷 地 面 積 23244.51 m²</p> <p>3. 建築物概要</p> <table border="1"> <tr> <th>棟 名</th> <th>構 造</th> <th>階 数</th> <th>建築面積 (m²)</th> <th>延べ面積 (m²)</th> <th>備 考</th> </tr> <tr> <td>屋外便所棟</td> <td>R C造</td> <td>1</td> <td>52.39</td> <td>52.39</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table> <p>4. そ の 他</p> <p>【2】 適 用 範 圍</p> <p>現場説明事項書（質疑回答書を含む）、本特記仕様書、図面、標準仕様書に示す範囲とする。すべての設計図書は相互に補完するものとし、相違がある場合は、上記の順番を優先順位とする。上記の標準仕様書とは、国土交通省大臣官房官庁営繕部監修 公共建築工事標準仕様書（建築工事編）（平成19年版）をいう。（以下、これを「標仕」という。）本書に特に記載のない事項にあっても、すべて、「標仕」の適用を受けるものとする。</p> <p>【3】 工 事 区 分</p> <p>設計図書による。別契約の施工上密接に関連する工事との取合い部分が発生する場合は、別紙工事区分表による。</p> <p>【4】 工 事 仕 様</p> <p>1.設計図書による。設計図書に記載されていない事項は、「標仕」のほか別記の適用基準による。 2.項目は、番号に○印の付いたものを適用する。 3.特記事項は、●印の付いたものを適用する。●印の付かない場合は、※印の付いたものを適用する。※印と●印の付いた場合は、共に適用する。※印が抹消された場合は、●印のみ適用する。 4.項目及び特記事項に記載の（ ）内表示番号は「標仕」の当該項目、当該図又は当該表を示す。</p>		棟 名	構 造	階 数	建築面積 (m ²)	延べ面積 (m ²)	備 考	屋外便所棟	R C造	1	52.39	52.39																										<p>④ 特別な材料の工法 ※ 設計図書に記載されていない特別な材料の工法は、当該製品の指定工法による。</p> <p>⑤ 化学物質の濃度測定 (1.5.9.) ● 適用しない (危険な化学物質の含まれる材料は使用不可)</p> <p>6 技能士 (1.5.2)</p> <table border="1"> <tr> <th>工事種別</th> <th>適用する技能士の技能検定における選択作業</th> </tr> <tr> <td>仮設工事</td> <td>○ とび作業</td> </tr> <tr> <td>鉄筋工事</td> <td>○ 鉄筋組立作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">コンクリート工事</td> <td>○ 左官作業 ○ 型枠工事作業</td> </tr> <tr> <td>○ コンクリート圧送工事作業</td> </tr> <tr> <td>鉄骨工事</td> <td>○ とび作業</td> </tr> <tr> <td>ブロックALC[®] 組立工事</td> <td>○ コンクリートブロック工事作業 ○ ALC[®] 組立工事作業</td> </tr> <tr> <td>カーポール工事</td> <td>○ 金属製カーポール工事作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">防水工事</td> <td>○ 777[®]防水工事作業 ○ シール[®]防水工事作業</td> </tr> <tr> <td>○ クリコ[®]系塗膜防水工事作業</td> </tr> <tr> <td>○ 合成ゴム系シート防水工事作業</td> </tr> <tr> <td>○ 塩化ビニル系シート防水工事作業</td> </tr> <tr> <td>石工事</td> <td>○ 石張り作業</td> </tr> <tr> <td>タイル工事</td> <td>○ タイル張り作業</td> </tr> <tr> <td>木工事</td> <td>○ 大工工事作業</td> </tr> <tr> <td>屋根、とい工事</td> <td>○ 内外装板金作業 ○ かわらぶき作業</td> </tr> <tr> <td>金属工事</td> <td>○ 鋼製下地工事作業</td> </tr> <tr> <td>左官工事</td> <td>○ 左官作業</td> </tr> <tr> <td>塗装工事</td> <td>○ 建築工事作業</td> </tr> <tr> <td>建具工事</td> <td>○ トリム用[®]施工作業 ○ ガラス工事作業</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">内装工事</td> <td>○ グラフ[®]系床仕上げ工事作業 ○ ボード[®]仕上げ工事作業</td> </tr> <tr> <td>○ カベ[®]系床仕上げ工事作業 ○ 壁装作業</td> </tr> <tr> <td>植栽工事</td> <td>○ 造園工事作業</td> </tr> </table> <p>ただし技能士に代わる者による施工の場合は監督職員の承諾を得ること。</p> <p>※ 適用する (適用事項は、現場説明事項書による) ○ 適用しない</p> <p>⑦ 工事実績情報の登録 (1.1.4)</p> <p>⑧ 発生材の処理等 (1.3.8)</p> <p>○ 引渡しを要するもの () ○ 現場において再利用を図るもの、再生資源化を図るもの () ● 指定副産物の搬出 ● アスファルトコンクリート塊 ● セメントコンクリート塊 ○ 建設発生木材 ● 指定副産物の処分地 ● 指定地処分 (As: 金下建設 Co: 共栄建設) ○ 自由処分 (最寄りの再生資源化施設へ搬出すること) ○ 指定副産物以外の搬出 ※ 構外搬出適切処理 ○ 特別管理産業廃棄物の処理 () 処理計画書等の提出 ※ 再生資源利用促進計画書、実施書を“CREIDAS入力システム”により作成し、提出用ファイルを作成しFDと共に提出する。 ※ 建設発生土及び建設副産物処理計画書、報告書 を提出する。 ※ 産業廃棄物管理票 (マニフェスト) 制度により、適正な処理を行うこと。 ※ 産業廃棄物の処理を委託する場合は、運搬と処分についてそれぞれの許可業者と処理委託料を記載した「処理委託契約書」により委託契約すること。</p> <p>9 発生材の処理等 (7A[®]スト成形成板)</p> <p>処理を行う範囲 ※ 図示 (仕上げ表による 床・壁・天井毎に種別を確認) ○ 全ての室 ○ () 施工調査 ※ アスベスト成形成板の撤去に当たり、あらかじめ事前の施工調査を次の事項について行う。調査結果は図面により記録し監督職員に提出する。 (1) アスベスト成形成板使用部位の確認 記載上の成形成板及びその使用範囲以外についても監督職員と協議の上確認を行うこと。 (2) アスベスト成形成板の種別、厚さ等の確認 (3) アスベスト成形成板使用数量の確認 (4) 施工範囲等の確認 確認方法 ※ 成形成板の製造年等の確認 ○ X線解析法 処理方法 ※ 「非飛散性7A[®] 廃棄物の取扱いに関する技術指針」に従い、あらかじめ処理計画書を作成し、適切に解体処分等を行うこと。</p>	工事種別	適用する技能士の技能検定における選択作業	仮設工事	○ とび作業	鉄筋工事	○ 鉄筋組立作業	コンクリート工事	○ 左官作業 ○ 型枠工事作業	○ コンクリート圧送工事作業	鉄骨工事	○ とび作業	ブロックALC [®] 組立工事	○ コンクリートブロック工事作業 ○ ALC [®] 組立工事作業	カーポール工事	○ 金属製カーポール工事作業	防水工事	○ 777 [®] 防水工事作業 ○ シール [®] 防水工事作業	○ クリコ [®] 系塗膜防水工事作業	○ 合成ゴム系シート防水工事作業	○ 塩化ビニル系シート防水工事作業	石工事	○ 石張り作業	タイル工事	○ タイル張り作業	木工事	○ 大工工事作業	屋根、とい工事	○ 内外装板金作業 ○ かわらぶき作業	金属工事	○ 鋼製下地工事作業	左官工事	○ 左官作業	塗装工事	○ 建築工事作業	建具工事	○ トリム用 [®] 施工作業 ○ ガラス工事作業	内装工事	○ グラフ [®] 系床仕上げ工事作業 ○ ボード [®] 仕上げ工事作業	○ カベ [®] 系床仕上げ工事作業 ○ 壁装作業	植栽工事	○ 造園工事作業	<p>⑩ 施工条件 (1.3.5) ※ 現場説明事項書による。</p> <p>⑪ 風圧力及び積雪に対する性能 (8.4.3、8.5.3) (10.5.3) (13.2.3~13.4.3)</p> <p>⑫ 現場代理人</p> <p>⑬ 施工体制台帳等の作成・提出 (1.1.5) ※ 本工事の施工にあたっては、請負契約書第10条に基づく現場代理人は、主任技術者又は監理技術者と同様、請負者と直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任しなければならない。</p> <p>⑭ 設備工事との取合い</p> <p>⑮ 施工図等の取扱い (1.2.3) ※ 施工図等の著作権に係わる当該建築物に限る使用権は、発注者に移譲される。</p> <p>⑯ 工事写真 (1.2.4) ※ 工事写真の撮り方 (改訂2版) 建築編 (国土交通省大臣官房官庁営繕部監修) によるほかは監督職員の指示による。 ※ 下記のことを監督職員に提出する。</p> <table border="1"> <tr> <th></th> <th>部 数(ネガ1枚につき)</th> <th>分 類 ・ 規 格</th> <th>原版の大きさ (mm)</th> </tr> <tr> <td>着 工 前</td> <td>※ 1 ○</td> <td>※ カラーサービス版</td> <td>※ 24×36以上</td> </tr> <tr> <td>工 事 中</td> <td>※ 1 ○</td> <td>※ カラーサービス版</td> <td>※ 24×36以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">完 成 時</td> <td>屋 内 ※ 2 ○</td> <td>※ カラーサービス版</td> <td>※ 24×36以上</td> </tr> <tr> <td>()箇所</td> <td>○ カラーキャビネ版</td> <td>○ 60×70以上</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">外 観</td> <td>※ 2 ○</td> <td>※ カラーキャビネ版</td> <td>○ 24×36以上</td> </tr> <tr> <td>()箇所</td> <td>○ カラーパネル半切</td> <td>※ 60×70以上</td> </tr> </table> <p>※ デジタル写真の撮影にあたり、完成写真については有効画素数300万画素程度、工事写真は有効画素数130万画素程度とし、黒板の文字等の内容が判読できる精度を確保するものとする。 ※ 完成写真撮影場所は、監督職員の指示による。 ● 完成写真撮影業者は、監督職員の承諾する撮影業者 (建築写真専門業者) とする。</p> <p>⑰ 工事工程報告 ※ 月報は毎月末日に、翌月5日までに提出する。 ※ 日報は監督職員の指示による。 ※ 週報は毎週 () 曜日に提出する。 曜日は監督職員の指示による</p> <p>⑱ 完成図 (1.7.2) ※ 作成する (提出部数 ※ 2部 ○ 部) 詳細は監督職員の指示による。 ※ 完成図等の電子データによる提出については、現場説明事項書による。</p> <p>⑲ 保全に関する資料 (1.7.3) ※ 作成する (提出部数 ※ 2部 ○ 部) ○ 作成しない ● 敷地、建物の構造規模、主要な設備構成等の建物概要 ● 建物の主要な構造部及び外構についての説明 ● 建物を使用する上での注意事項 ● 建物に設置されている家具、機器等及び部位毎の仕上げの概要説明 ● 建物、工作物、植栽等を管理する上での保全業務の要点 ● 建物等の清掃の要点 ● 主要材料の製造所名、所在地、連絡先、非常時の連絡体制一覧表 建設大臣官房官庁営繕部監修「管理者のための建築物保全の手引き」建築保全「業務共通仕様書」を参考として作成すること。</p> <p>20 中長期保全計画書 ※ 作成する (提出部数 ※ 2部 ○ 部) ○ 作成しない</p>		部 数(ネガ1枚につき)	分 類 ・ 規 格	原版の大きさ (mm)	着 工 前	※ 1 ○	※ カラーサービス版	※ 24×36以上	工 事 中	※ 1 ○	※ カラーサービス版	※ 24×36以上	完 成 時	屋 内 ※ 2 ○	※ カラーサービス版	※ 24×36以上	()箇所	○ カラーキャビネ版	○ 60×70以上	外 観	※ 2 ○	※ カラーキャビネ版	○ 24×36以上	()箇所	○ カラーパネル半切	※ 60×70以上	<p>① 足場その他 (2.2.4) ● 足場は、「手すり先行工法に関するガイドライン (厚生労働省 基準第0424001号)」の「手すり先行工法等に関するガイドライン」により「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立、解体又は変更の作業は「手すり先行工法による足場の組立等に関する基準」の2の(2)手すり設置方式又は(3)手すり先行専用足場方式を採用する。</p> <p>2 監督職員事務所 (2.3.1) 規模 ○ 10m程度 ○ 20m程度 ○ 35m程度 ○ 65m程度 ○ 100m程度 仕上 床 ○ 合板張り素地 ○ ビニル床シート敷き ○ パンチベット敷き 内壁・天井 ○ 合板又は石膏ボード張り、合成樹脂エポキシ樹脂塗料塗り 屋根 ○ 塗装溶融亜鉛メッキ鋼板張り ○ 鉄板張り鋼合板塗料塗り 休室 ○ 設けられない ○</p> <p>備品 ○ 机 ○ いす ○ 書棚 ○ 黒板 ○ 製図板 ○ 掛時計 ○ 温度計 ○ 消火器 ○ 掃除具 ○ 加入電話機 ○ 懐中電灯 ○ 湯沸器 ○ 冷暖房機器 ○ 〔○ 保護帽 ○ ゴム長靴 ○ 雨がっぱ ○ 衣類locker (入分程度) 〕 ※ 標仕 (平成19年版) ※ 建築工事監理指針 (平成16年版) ※ 建築工事施工チェックシート ○ 建築工事標準詳細図 (平成17年版) ○ 工事写真の撮り方 (改訂2版) 建築編</p> <p>③ 工事用水 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる (●有償 ○無償)</p> <p>④ 工事用電力 構内既存の施設 ※ 利用できない ● 利用できる (●有償 ○無償) (100Vのみ)</p> <p>⑤ 仮囲い等 ※ 図示 ○</p> <p>⑥ 設計G L ※ 図示 ○ 設計G L = 現状G L</p> <p>③ ① 埋め戻し及び盛土 (3.2.3) ○ A種 砂質土 (山砂の類) を水締め又は機器による締固め (表3.2.1) ※ B種 根切り土の中の良質土を機器による締固め ○ C種 他現場の建設発生土の中の良質土を機器による締固め ○ D種 再生コンクリート砂を水締め又は機器による締固め ○ 建設発生土 (盛土材) の外部からの受入土量 (m³) 発生場所 ()</p> <p>② 建設発生土の処理 (3.2.5) ● 構外指示の受入場所に処分 受入場所 ※ 大迫地内町有地 ○ 事前分析検査 ○ 行う (受入場所指定の検査) ○ 仮置場所 ○ ○ 構内指示の場所に敷き均し ○ 構内指示の場所にたい積 ○ 構外搬出適切処理</p> <p>③ 山留めの撤去 (3.3.3) ● 撤去する ・ 外部側溝部分の山留め ○ 在置する</p>	<p>① 基礎種別 ○ 杭基礎 杭の種類、本数等 ※ 構造図による 工法 ※ 構造図による 試験杭 ※ 行う (構造図による) 杭の載荷試験 ○ 行う (構造図による) 継杭溶接部試験 ○ 行う (浸透探傷試験 本) ● 直接基礎 載荷試験 ○ 行う (下記以外は構造図による)</p> <p>2 地盤の載荷試験 ○ 平板載荷試験 試験箇所数 _____ 箇所 (試験位置図示) 設計耐力 _____ kN/m²</p> <p>③ 砂及び砂利地業 厚さ (mm) ※ 図示 ○ 60 材料 ※ 再生クラッシュラン ○ 切込み砂利及び切込み砕石</p> <p>④ 捨てコンクリート地業 厚さ (mm) ※ 図示 ○ 50</p> <p>5 床下防湿層 ※ ポリエチレンフィルム 厚さ0.15mm 重ね幅縦及び基礎梁際のみ込み 250mm以上 施工範囲 ※ 図示 ○ 建物内の土間スラブ (土間コンクリート含む) の直下 (ピット下を除く) ○ 捨てコンクリートの直下</p> <p>6 土間断熱材 ※ 押出法ポリスチレンフォーム3種bのスキム層付き 厚さ ※ 25 mm ○ mm</p> <p>7 地盤改良 ○ 現場発生土を再利用する。 改良方法 ○ ※ セメント及びセメント系固材材を使用した改良土を使用する場合、六価クロム溶出試験を実施し、土壤環境基準を勘案して必要に応じ適切な措置を講ずること。また、再利用しようとする場合は、基準以下であることを確認すること。 ※ 「建築物のための改良地盤の設計及び品質管理指針」(財)日本建築センターを参考とすること。</p>
棟 名	構 造	階 数	建築面積 (m ²)	延べ面積 (m ²)	備 考																																																																																																							
屋外便所棟	R C造	1	52.39	52.39																																																																																																								
工事種別	適用する技能士の技能検定における選択作業																																																																																																											
仮設工事	○ とび作業																																																																																																											
鉄筋工事	○ 鉄筋組立作業																																																																																																											
コンクリート工事	○ 左官作業 ○ 型枠工事作業																																																																																																											
	○ コンクリート圧送工事作業																																																																																																											
鉄骨工事	○ とび作業																																																																																																											
ブロックALC [®] 組立工事	○ コンクリートブロック工事作業 ○ ALC [®] 組立工事作業																																																																																																											
カーポール工事	○ 金属製カーポール工事作業																																																																																																											
防水工事	○ 777 [®] 防水工事作業 ○ シール [®] 防水工事作業																																																																																																											
	○ クリコ [®] 系塗膜防水工事作業																																																																																																											
	○ 合成ゴム系シート防水工事作業																																																																																																											
	○ 塩化ビニル系シート防水工事作業																																																																																																											
石工事	○ 石張り作業																																																																																																											
タイル工事	○ タイル張り作業																																																																																																											
木工事	○ 大工工事作業																																																																																																											
屋根、とい工事	○ 内外装板金作業 ○ かわらぶき作業																																																																																																											
金属工事	○ 鋼製下地工事作業																																																																																																											
左官工事	○ 左官作業																																																																																																											
塗装工事	○ 建築工事作業																																																																																																											
建具工事	○ トリム用 [®] 施工作業 ○ ガラス工事作業																																																																																																											
内装工事	○ グラフ [®] 系床仕上げ工事作業 ○ ボード [®] 仕上げ工事作業																																																																																																											
	○ カベ [®] 系床仕上げ工事作業 ○ 壁装作業																																																																																																											
植栽工事	○ 造園工事作業																																																																																																											
	部 数(ネガ1枚につき)	分 類 ・ 規 格	原版の大きさ (mm)																																																																																																									
着 工 前	※ 1 ○	※ カラーサービス版	※ 24×36以上																																																																																																									
工 事 中	※ 1 ○	※ カラーサービス版	※ 24×36以上																																																																																																									
完 成 時	屋 内 ※ 2 ○	※ カラーサービス版	※ 24×36以上																																																																																																									
	()箇所	○ カラーキャビネ版	○ 60×70以上																																																																																																									
外 観	※ 2 ○	※ カラーキャビネ版	○ 24×36以上																																																																																																									
	()箇所	○ カラーパネル半切	※ 60×70以上																																																																																																									
原寸紙サイズ：A 2		京丹波町			決 算 欄	町長	副町長	参事	主管課長	核算	設計	工事名	平成21年度 (繰越) 松山小学校屋外便所棟新築工事		図 番																																																																																													
		設計番号			平成 22 年 10 月							図名	特記仕様書 (1)		A-02																																																																																													

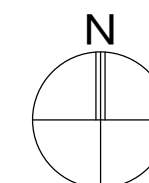
章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	
⑤ 鉄筋工事	① 鉄筋の種類 (5.2.1) 異形鉄筋 種類○ SD295A D16以下 ○ SD345 D19以上 ※ SD295AはF _c 21以上の場合、壁筋及びスラブ筋に適用する	⑥ コンクリート工事	8 軽量コンクリート (6.11.1) ⑨ 型枠 (せき板) (6.9.2) (6.9.3) (6.2.5)	7 鉄骨工事	9 溶接部の試験 (7.6.11) ○ 浸透探傷試験 (JIS Z 2343-1) ○ 磁粉探傷試験 (JIS G 0565) ※ 超音波探傷試験 工場溶接 平均出検品質限界 (AOQL) ※ 4.0% ○ 2.5% 検査水準 ※ 第6水準 ○ 第 水準 現場溶接 平均出検品質限界 (AOQL) ※ 4.0% ○ 2.5%	⑨ 防水工事	1 アスファルト防水 (9.2.2) (9.2.3) 種 別 防水層 施 工 箇 所 ○ 保護防水 ○ A-1 ○ A-2 表9.2.3 ○ AI-1 ○ AI-2 表9.2.4 ※ B-1 ○ B-2 表9.2.5 ○ BI-1 ○ BI-2 表9.2.6 ○ 露出防水 ※ D-1 ○ D-2 表9.2.7 通路屋根 ○ 屋内防水 ※ E-1 ○ E-2 表9.2.8 アスファルトの種類 ※ 3種 ○ アスファルトルーフィング ※ 1500 ○ 断熱材 厚さ (mm) ※ 25 ○なし 材質 押出法ポリスチレンフォーム断熱材3種のスキ層付 (ただし、特定フロンを含まないものとする。) 絶縁用シート ○ ポリエチレンフィルム厚0.15 (保護防水工法) ○ フラットヤーンクロス (70g/m ² 程度) (保護防水断熱工法) 端部押え金物 ※ アルミニウム製 L-30×15×2.0 ○ 立上がり押え ○ レンガ押え (JIS) ○ ヴェルトンガ押え ○ 図示 脱気装置 ○ 設ける 材 種 (ステンレス) 設置数量 (1箇所) 伸縮調整目地 ○ 成形伸縮目地材 ○ 成形緩衝材 ○ ルーフィング類製造所の指定品 ○	
	2 溶接金網 (5.2.2)		⑩ スリーブ (6.9.3)		10 スタッド溶接 (7.7.4) 技能資格者 ※ JASS 6 付則4 [スタッド溶接工技術検定試験] による		12 耐火被覆 (7.9.2) (7.9.2) 耐火被覆材の種類別 適用箇所 ○ ラス張りモルタル塗り (一般指定) ○ 図示 ○ ○ 耐火材吹付け工法 ○ 吹付けロックウール (通則指定) ○ 図示 ○ ○ 乾式 ○ 半乾式 ○ ○ 湿式ロックウール (個別指定) ○ ○ 耐火板張り工法 ○ 図示 ○ ○ (通則指定) ○ (個別指定) ○ ○ 耐火材巻き付け ○ 図示 ○ ○ (通則指定) ○ (個別指定) ○	2 改質アスファルトシート防水 (9.3.2) 種別 (表9.3.1) ○ AS-1 種類及び厚さ ※ 9.3.2 (a)による ○ カラー ○ AS-2 ○ シルバー 脱気装置 (絶縁工法の場合) ※ 設ける 材種 () 設置数量 (1箇所/㎡)
	3 鉄筋の継手 (5.3.4)		11 耐震スリット (6.9.3)		11 錆止め塗装 (7.8.1) (7.8.4) (18.3.3) 錆止め塗料の種類 鉄 鋼 面 ※ A種 ○ B種 (表18.3.1) 亜鉛めっき鋼面 ※ A種 ○ B種 (表18.3.2) 錆止め塗料塗りの種類 鉄 鋼 面 ○ A種 ※ B種 (表18.3.3) 亜鉛めっき鋼面 ○ B種 ※ C種 (表18.3.4) 耐火被覆材の接する面の錆止め塗装 ○ 塗装する (耐火被覆の接着性を確保すること。) ※ 塗装しない		3 合成高分子系ルーフィングシート防水 (表9.4.1) 種別 (表9.4.1) ○ S-F1 ※ 2.0 ○ ○ カラー ○ S-F2 ※ 2.0 ○ ○ シルバー ○ S-M1 ※ 5.0 ○ ○ ○ S-M2 ※ 5.0 ○ (露出の場合) ○ S-M3 ※ 2.0 ○	
	4 鉄筋のかぶり厚さ (5.3.5)		11 耐震スリット (6.9.3)		12 耐火被覆 (7.9.2) (7.9.2) スリーブの材種 (表6.9.1) 適用箇所 材 種 (規 格 そ の 他) 水密を要する地中部分等 ※ つば付き鋼管 (JIS G3452 の黒管に厚さ6mm、つば幅50mm以上の鋼板を溶接したもの) 水密を要しない地中部分等 ※ 硬質塩化ビニル管 (JIS K6741 のVU) 上記以外の円形スリーブ ※ 溶融亜鉛めっき鋼板 (径200mm以下は厚0.4mm以上、径200mmを超え350mm以下は厚0.6mm以上) ○		4 遮膜防水 (9.5.3) 種別 (表9.5.1) (表9.5.2) ○ X-1 種類 施 工 箇 所 仕上塗料 ○ カラー ○ X-2 底の上 ○ シルバー ○ Y-1 地下外壁防水 ○ カラー ○ Y-2 屋内防水 ○ シルバー 脱気装置 (X-1) ○ 設ける 材種 () 設置数量 (1箇所/㎡) 保護層 (Y-2) ○ 設ける	
	5 圧接完了後の試験 (5.4.9)		11 耐震スリット (6.9.3)		12 耐火被覆 (7.9.2) (7.9.2) スリーブの材種 (表6.9.1) 適用箇所 材 種 (規 格 そ の 他) 水密を要する地中部分等 ※ つば付き鋼管 (JIS G3452 の黒管に厚さ6mm、つば幅50mm以上の鋼板を溶接したもの) 水密を要しない地中部分等 ※ 硬質塩化ビニル管 (JIS K6741 のVU) 上記以外の円形スリーブ ※ 溶融亜鉛めっき鋼板 (径200mm以下は厚0.4mm以上、径200mmを超え350mm以下は厚0.6mm以上) ○		5 漏水試験 (9.5.3) 水張り試験を行う (○ 屋内 ○ 屋外)	
⑥ コンクリート工事	① コンクリートの強度 (6.1.4) (6.2.1) (6.2.3)	⑦ 鉄骨工事	11 耐震スリット (6.9.3)	⑧ コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事	11 アンカーボルト等の設置 (7.10.3) (7.2.9) アンカーボルトの保持及び埋込み工法 (表7.10.1) ※ A種 ○ B種 ○ C種 柱底均しモルタルの工法 (表7.10.2) ※ A種 ○ B種	5 保証書 (9.6.2) ※ 請負業者、防水施工業者、防水材料メーカーの連名による保証書を提出すること。(保証年限は工事目的物引渡しより10年間以上とする。)		
	② レディーミストコンクリートの類別等 (6.1.5)		2 鋼材の材質 (7.2.1)		1 補強コンクリートブロック造 (8.2.2) (8.2.4) ブロックの種類 ※ 16 (C種) 普通ブロック ○ 16-W (C種) 防水ブロック コンクリートの設計基準強度 F _o (N/mm ²) 充填用及びまぐさ ※ 18 以上 ○ 上記以外 ※ 21 以上 ○ 設備配管用ブロック積みの種類 ※ 08 (A種) 普通ブロック ○	6 保証書 (9.6.2) ※ 請負業者、防水施工業者、防水材料メーカーの連名による保証書を提出すること。(保証年限は工事目的物引渡しより10年間以上とする。)		
	③ セメントの類別 (6.3.2)		3 高力ボルト (7.2.2) (7.4.2)		2 ②コンクリートブロック帳壁及び塀 (8.3.1) ブロックの種類 (表8.3.1) 適用箇所 種 類 の 記 号 便所の配管用腰壁部 壊れ粧ブロック ○ 有 () ブロック塀の基礎及びび壁のコンクリートの設計基準強度 F _o (N/mm ²) ※ 18 以上 ○	7 シーリング (9.6.2) シーリング材の種類 ※ 表9.6.1による		
	④ 骨材 (6.3.3)		4 ターンバックル (7.2.6)		3 ALCパネル (8.4.2) (8.4.5) パネルの種類 (表8.4.3) (表8.4.4) 種 類 単位荷重 (N/m ²) 厚 さ (mm) 取付け工法 (種別) ○ 外壁用 ※ 80 ○ 90 ※ 100 ○ ○ A ※ B ○ C ○ 間仕切用 ※ 640 ○ ※ 100 ○ ○ B ※ C ○ D ○ E ○ 屋根用 ※ 90 ○ ※ 100 ○ ※ 標仕8.4.6による ○ 床用 ○ 250 ○ 300 ○ 50	8 目地寸法 (9.6.3) コンクリートの打継ぎ目地及びひび割れ誘発目地 ※ 幅15mm以上、深さ15mm以上 ○ ガラス回りの目地 ※ 幅5mm以上、深さ5mm以上 ○ その他の目地 ※ 幅15mm以上、深さ15mm以上 ○		
	⑤ 混和材料 (6.3.5)		6 工作図 (7.3.2)		4 押出成形セメント板 (8.5.2) 種類 ※ 無石綿タイプ (タイプⅡ) 施工箇所 表面形状 厚さ (mm) 工 法 耐火性能 ○ 外壁 ※ フラットパネル ○ フラットパネル (図示) ○ B種 ※ 有り (時間) ○ タイルベースパネル ○ B種 ○ 無し ○ 間仕切り ※ フラットパネル ○ B種 ○ 有り ○ デザインパネル (図示) ○ C種 (時間) ○ タイルベースパネル ○ B種 ※ 無し	9 シーリングの試験 (9.6.5) ※ 簡易接着性試験 (部位) ○ 引張接着性試験 (部位)		
	⑥ コンクリート強度の気温による補正 (6.4.5)		7 鉄骨の製作精度 (7.3.3)		4 押出成形セメント板 (8.5.2) 種類 ※ 無石綿タイプ (タイプⅡ) 施工箇所 表面形状 厚さ (mm) 工 法 耐火性能 ○ 外壁 ※ フラットパネル ○ フラットパネル (図示) ○ B種 ※ 有り (時間) ○ タイルベースパネル ○ B種 ○ 無し ○ 間仕切り ※ フラットパネル ○ B種 ○ 有り ○ デザインパネル (図示) ○ C種 (時間) ○ タイルベースパネル ○ B種 ※ 無し	10 止水板 (9.6.5) 材質 形状 ○ 差込式 ● 据置式 ○ 壁張り式 適用範囲		

章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	章 項 目	特 記 事 項	
16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	5 網戸 (16.2.3)	防虫網 網の種類 ※合成樹脂製 ○ガラス繊維入り合成樹脂製 ○ステンレス製 (SUS316) 形式 ※外部可動式 ○固定式 線径、網目 ※0.25mm以上、16~18メッシュ ○	16 16 16 16 16 16 16 16 16 16	15 ガラス (16.13.2)	※建具表による 種 別 種類及び厚さによる種別 種 別 種類及び厚さによる種別 ○ 70-板ガラス 種類及び厚さによる種別 ○ 熱線吸収ガラス ● 型板ガラス 4mm ○ 複層ガラス ● 網入板ガラス 6.8mm ○ 熱線反射ガラス ○ 合わせガラス ○ 強化ガラス (表9.5.1)	18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	5 塗装工程 (18.4.1) ~ (18.16.2)	工程の種類 (表18.4.1)~(表18.17.1) 記 号 名 種 別 備 考 SOP 合成樹脂調合ペイント塗り ○ A種 ※ B種 鉄鋼面の種別 CL クリヤラッカー塗り ○ A種 ※ B種 FE フタル酸樹脂エナメル塗り ○ A種 ※ B種 NAD アクリル樹脂系非水分散型塗料塗り ○ A種 ※ B種 AE アクリル樹脂エナメル塗り ○ A種 ※ B種 2-U E 2液形ポリウレタンエナメル塗り 2-A S E アクリルシリコン樹脂エナメル塗り 2-F U E 常温乾燥形ふっ素樹脂エナメル塗り E P-G つや有合成樹脂エナメルペイント塗り ○ A種 ※ B種 E P 合成樹脂エナメルペイント塗り ○ A種 ※ B種 E P-T 合成樹脂エナメル模様塗料塗り ○ A種 ※ B種 U C ウレタン樹脂ワニス塗り ○ A種 ※ B種 O S オイルステイン塗り 浸透性吸水防止剤 ウレタン系又はシリコン系
	6 鋼製建具 (16.3.2) (16.3.4)	外部に面する建具の耐風圧性 ● S-4 ○ S-5 ○ S-6 (表16.2.1) 簡易気密扉の気密性、水密性 ※適用する ○適用しない (表16.3.1) ○ 防音ドアセット、防音サッシの適用 (遮音性の等級) ○ 断熱ドアセット、断熱サッシの適用 (断熱性の等級) ○ 耐震ドアセットの適用 (面内変形追従性の等級) JISただし書き建具の寸法許容差 (これ以外は標仕による) ※ 製造所標準製作規定寸法許容差による		17 ガラスとめ材 (16.13.2)	19 ガラスブロック (16.13.5)		6 マスチック塗材 塗り (18.17.2)	19 内装工事 (表18.18.1)
	7 鋼製軽量建具 (16.4.2) (16.4.4)	簡易気密扉の性能値 ※適用する (A-3) ○適用しない ○ 防音ドアセット、防音サッシの適用 (遮音性の等級) ○ 断熱ドアセット、断熱サッシの適用 (断熱性の等級) ○ 耐震ドアセットの適用 (面内変形追従性の等級)		18 ガラスブロック (16.13.5)	19 ポリカーボネイト樹脂板		19 内装工事 (表18.18.1)	19 内装工事 (表18.18.1)
	8 ステンレス製建具 (16.5.2) (16.5.4)	外部に面する建具の耐風圧性 ○ S-4 ○ S-5 ○ S-6 (表16.2.1) 簡易気密扉の気密性、水密性 ※適用する ○適用しない (表16.3.1) ○ 防音ドアセット、防音サッシの適用 (遮音性の等級) ○ 断熱ドアセット、断熱サッシの適用 (断熱性の等級) ○ 耐震ドアセットの適用 (面内変形追従性の等級) JISただし書き建具の寸法許容差 (これ以外は標仕による) ※ 製造所標準製作規定寸法許容差による		17 カートンウオール工事	1 性能		19 内装工事 (表18.18.1)	19 内装工事 (表18.18.1)
	9 木製建具 (16.6.2)	建具材の含水率の種別 ○ A種 ※ B種 ○ C種 代用樹種の適用 ※可 ○不可 合板、ミディアムデンシティファイバーボード (MDF)及びパーティクルボード等のホルムアルデヒド等の放散量 JIS又はJASで定める ※F☆☆☆☆ ○ 製作に使用する接着剤のホルムアルデヒド等の放散量 JISで定める ※F☆☆☆☆ ○大臣認定品 ○		2 メタルカーテンウォール (17.1.3) (17.2.2)~(17.2.3)	2 1性能		19 内装工事 (表18.18.1)	19 内装工事 (表18.18.1)
	10 建具用金物 (16.7.2) ~ (16.7.4)	マスターキーの製作 ※作成する (1 グループ、各グループ 2 個) ○作成しない ● 在来マスターキーに合わせる		3 PCカーテンウォール (17.1.3) (17.3.2)~(17.3.3)	3 1性能		19 内装工事 (表18.18.1)	19 内装工事 (表18.18.1)
	11 自動ドア開閉装置 (16.8.2) ~ (16.8.4)	性能値等の区分 (表16.9.1) 適用戸の総質量(kg) ○40以下 ○40を越えるもの 手動開き力(N) ※15以下 ○ ※20以下 ○ 手動閉じ力(N) ※15以下 ○ ※20以下 ○ 性能等 建具図面による。 品質・規格		4 シーリング材及びガラス取付材料 (17.2.2) (17.3.2)	4 1性能		19 内装工事 (表18.18.1)	19 内装工事 (表18.18.1)
	12 重量シャッター (16.10.2)	種類 ○一般重量シャッター (ジャッキース○設ける) 耐風圧強度 () ○外壁用防火シャッター(ジャッキース※設ける) 耐風圧強度 () ○屋内用防火シャッター(ジャッキース※設ける) ○屋内用防煙シャッター(ジャッキース※設ける) 開閉方式 ※上部電動式(手動併用) ○上部手動式 (電動式シャッターには安全装置を設ける。)		5 構造用ガasket (17.2.2) (17.3.2)	5 1性能		19 内装工事 (表18.18.1)	19 内装工事 (表18.18.1)
	13 軽量シャッター (16.11.2) (16.11.4)	開閉方式 ○上部電動式(手動併用) ※手動式 耐風圧強度 () (電動式シャッターには安全装置を設ける。) スラットの材質 ※塗装溶融亜鉛めっき鋼板 ○ スラットの板厚 ※8 ○0 スラットの形状 ※インターロック形 ○オバ-ラベルン形 (表16.11.2)		18 18 18 18 18 18 18 18 18 18	1 塗装業者		19 内装工事 (表18.18.1)	19 内装工事 (表18.18.1)
	14 オーバーヘッドドア (16.12.2) (16.12.3)	セクション材 ※スチールタイプ ○アルミニウムタイプ○ファイバーグラスタイプ 開閉方式 ※パラス式 ○チェーン式 ○電動式 (電動式には安全装置を設ける。) 耐風圧強度 () 収納形式 ※スタンダード型 ○ローヘッド型 ○ ○ハイリフト型 ○バーチカル型 ガイドレール ※溶融亜鉛めっき鋼板 ○ステンレス製SUS304 (表16.12.1)		2 塗装材料 (18.1.3)	2 1性能		19 内装工事 (表18.18.1)	19 内装工事 (表18.18.1)

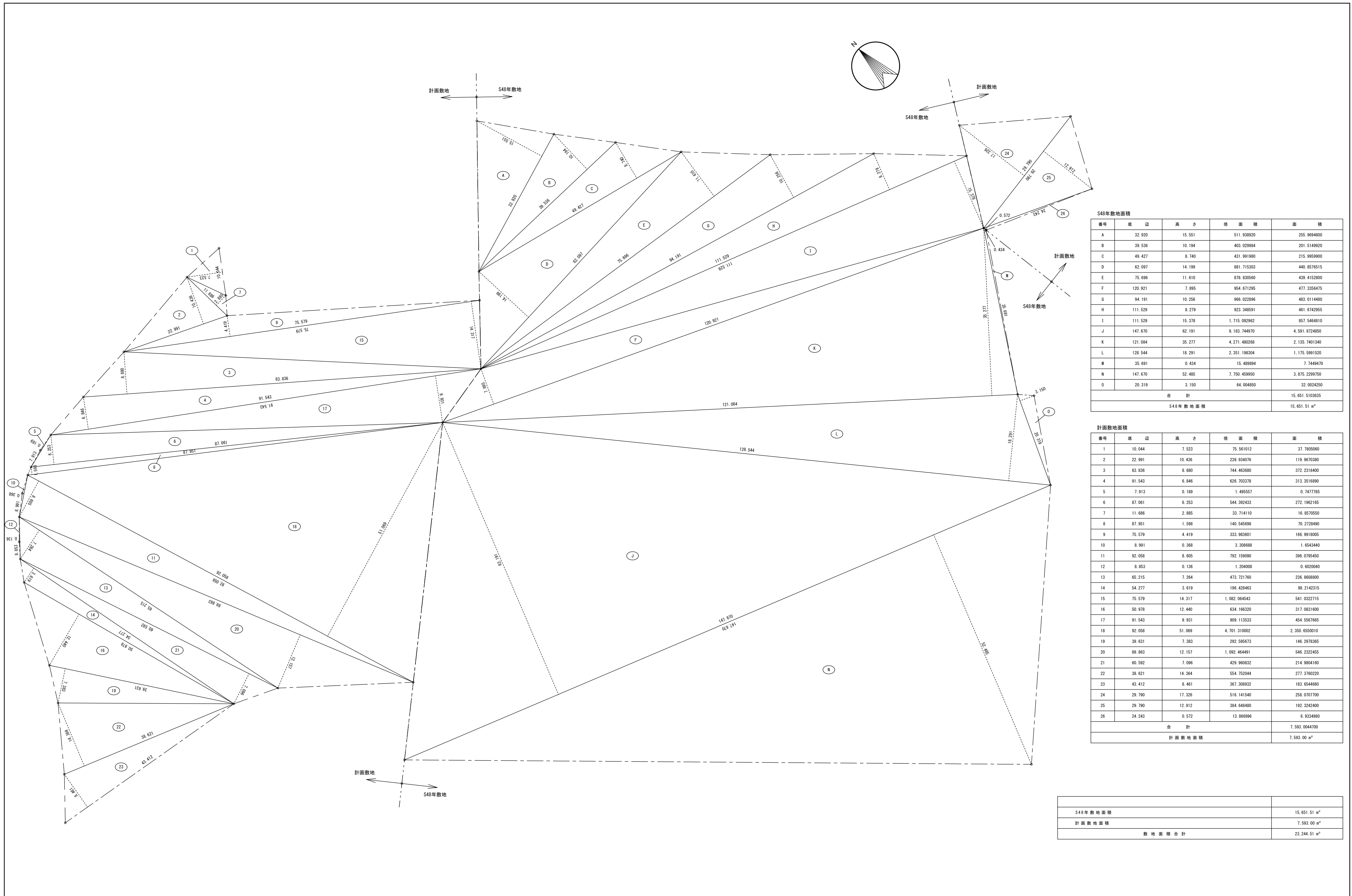
Main content table with columns for 'Chapter', 'Item', 'Description', 'Requirements', and 'Remarks'. It covers various construction specifications for different parts of a facility.



付近見取図 S=1/2500



原寸紙サイズ：A2	京丹波町		決 裁 欄	町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名	平成21年度（繰越）桧山小学校屋外便所棟新築工事	図 番
	設計番号	平成 22 年 10 月									図名	付近見取図



S48年敷地面積

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
A	32.920	15.551	511.938920	255.9694600
B	39.536	10.194	403.029984	201.5149920
C	49.427	8.740	431.991880	215.9959900
D	62.097	14.199	881.715303	440.8576515
E	75.696	11.610	878.830560	439.4152800
F	120.921	7.895	954.671295	477.3356475
G	94.191	10.256	966.022896	483.0114480
H	111.529	8.279	923.348591	461.6742955
I	111.529	15.378	1,715.092962	857.5464810
J	147.670	62.191	9,183.744970	4,591.8724850
K	121.084	35.277	4,271.480268	2,135.7401340
L	128.544	18.291	2,351.198304	1,175.5991520
M	35.691	0.434	15.488994	7.7449470
N	147.670	52.485	7,750.459950	3,875.2299750
O	20.319	3.150	64.004650	32.0024250
合計				15,651.5103635
S48年敷地面積				15,651.51 m ²

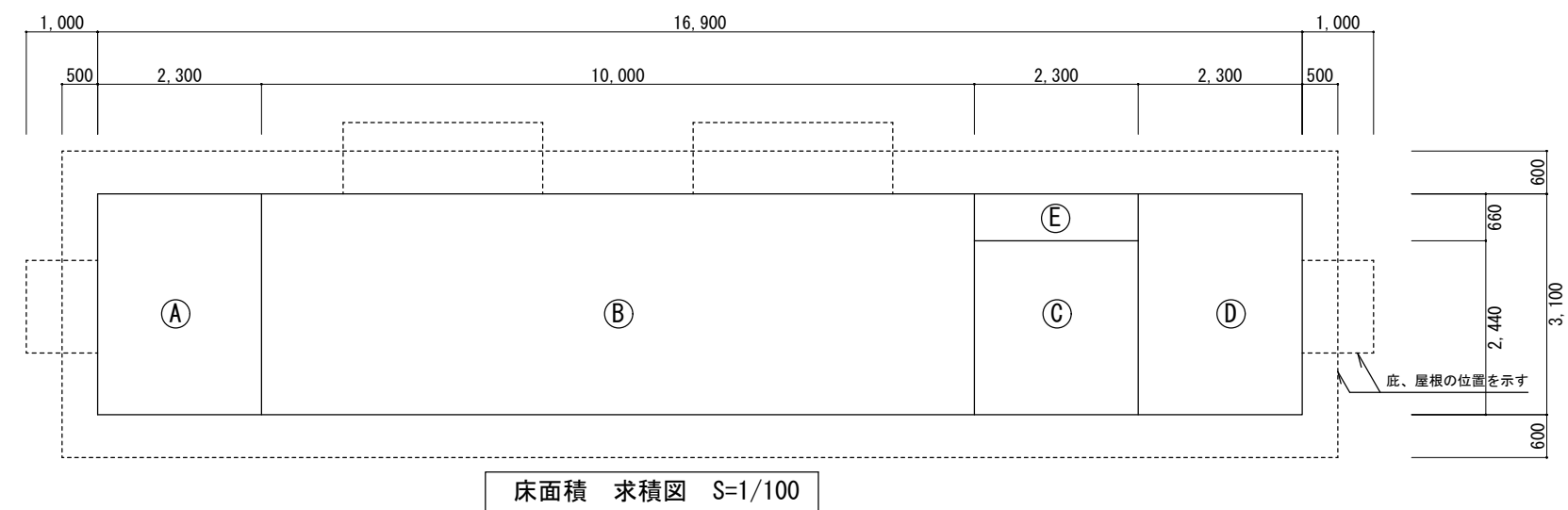
計画敷地面積

番号	底辺	高さ	倍面積	面積
1	10.044	7.523	75.561012	37.7805060
2	22.991	10.436	239.934076	119.9670380
3	83.836	8.880	744.463680	372.2318400
4	91.543	6.846	626.703378	313.3516890
5	7.913	0.189	1.495557	0.7477785
6	87.061	6.253	544.392433	272.1962165
7	11.686	2.885	33.714110	16.8570550
8	87.951	1.598	140.545698	70.2728490
9	75.579	4.419	333.983601	166.9918005
10	8.991	0.368	3.308688	1.6543440
11	92.058	8.605	792.159090	396.0795450
12	8.853	0.136	1.204008	0.6020040
13	65.215	7.264	473.721760	236.8608800
14	54.277	3.619	196.429463	98.2142315
15	75.579	14.317	1,082.064543	541.0322715
16	50.978	12.440	634.166320	317.0831600
17	91.543	9.931	909.113533	454.5567665
18	92.058	51.069	4,701.310002	2,350.6550010
19	39.631	7.383	292.595673	146.2978365
20	89.863	12.157	1,092.464491	546.2324455
21	60.592	7.096	429.960832	214.9804160
22	38.621	14.364	554.752044	277.3760220
23	43.412	8.461	367.308932	183.6544660
24	29.790	17.326	516.141540	258.0707700
25	29.790	12.912	384.648480	192.3242400
26	24.243	0.572	13.866996	6.9334980
合計				7,593.0044700
計画敷地面積				7,593.00 m ²

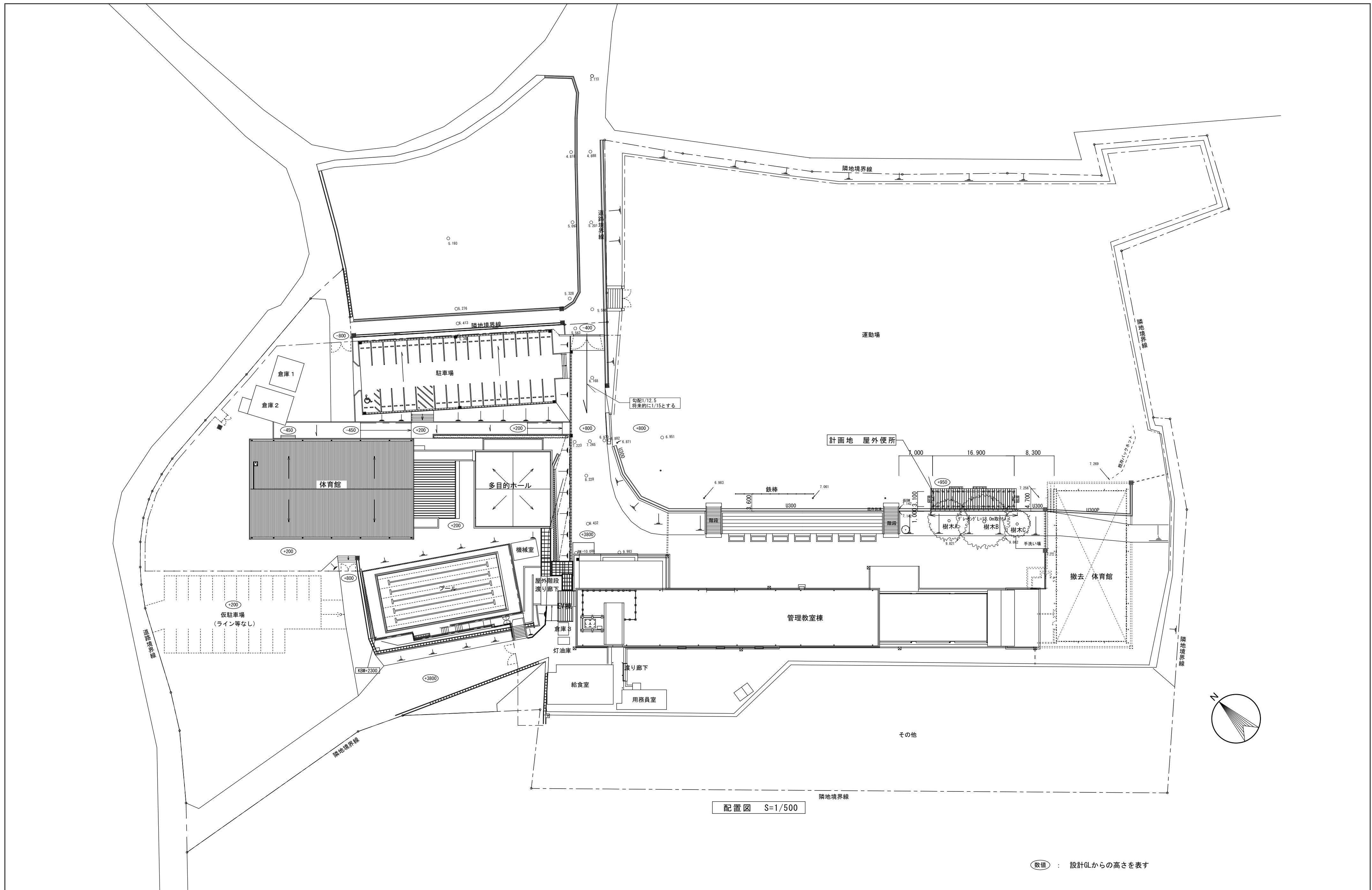
S48年敷地面積	15,651.51 m ²
計画敷地面積	7,593.00 m ²
敷地面積合計	23,244.51 m ²

外部仕上げ表							
勾配屋根	均しモルタルの上アスファルトフイック22kg品、ガリハリウム鋼板t=0.4 1.5寸勾配 縦ハセ葺き 吊子ープレスアロン止め (MAX KENZO棟、EROOF棟、元旦ヒューティン工業棟同等) 雪止め用ステンレスL-30x30取付 水下にL=1mを千鳥に設置	軒天井 多目的便所踏込部	ケイカル板t=5mm底目 EP塗装 軽天地下 フクビ底目廻縁：EP塗装	スチールサッシ 男子女子便所	網入型板ガラスt=6.8mm ガラリ 外：シリンダー 垂鉛メッキ鋼板 焼付塗装 レバーハンドル 内：サムターン	各便所のビクトグラム	男子便所、女子便所表示、身障者表示ビクトグラム 200角タイル埋込 (サイントタイル200角 INAX同等)
庇屋根	均しモルタルの上アスファルトフイック22kg品、ガリハリウム鋼板t=0.4 1.0寸勾配 縦ハセ葺き 吊子ープレスアロン止め (MAX KENZO棟、EROOF棟、元旦ヒューティン工業棟同等)	多目的便所踏込床 多目的便所	RC下地 磁器質100角タイル ニューハイア7-100 (INAX同等) 視覚障害者用150角床タイル (位置表示型) INAX同等)	スチールサッシ 倉庫	両開きフラッシュ戸 フランス落シ レバーハンドル 外：シリンダー 垂鉛メッキ鋼板 焼付塗装 内：ー	コーナード	L-65x65 t=16 スチール下地 軟質塩化ビニール グレー色 躯体に埋込 アロン止め 建物前の両角の腰部分の保護用
外壁	化粧型枠コンクリート打放し撥水剤塗布 (型枠は塗装合板使用) 腰部分は15mm横目地切 濡れ色にならないもの撥水剤 (ウレタンS：東亜貿易、ケミストップ：三井化学 同等)	ポーチ床 倉庫、男子女子便所	RC下地 モルタルコテ押エ	スチールサッシ 多目的便所	上吊り片引き扉 ガラリ 型板ガラス 外：シリンダー 引き棒 自動閉鎖 垂鉛メッキ鋼板 焼付塗装 内：鍍銀	グレーチング 取替	置き式 垂鉛メッキ ノンスリップ 細目タイル W=400 L=18m 既存のコンクリート側溝、コンクリート蓋をグレーチングに取替 (カネワ棟同等)
庇(躯体)	化粧型枠コンクリート打放し撥水剤塗布 (型枠は塗装合板使用) 濡れ色にならないもの撥水剤 (ウレタンS：東亜貿易、ケミストップ：三井化学 同等)	外壁男女色分け用 タイル	150角タイル埋込 (INAX7カラーイグ同等) 女子壁：233ピッチ 男子壁：263ピッチ セメント目地：濃いグレー	アルミサッシ	ジャロジーアルミサッシ (ステッカー)	換気パイプ	天井換気パイプ100φアルミ製 防虫網付 (設備) 天井扇用換気パイプ100φアルミ製 (設備)
軒天井(躯体)	化粧型枠コンクリート打放し撥水剤塗布 (型枠は塗装合板使用) 濡れ色にならないもの撥水剤 (ウレタンS：東亜貿易、ケミストップ：三井化学 同等)	ガラスブロック	ガラスブロック115角 セメント目地 (ターコザレー) アルミ枠 (NEG同等)	表示板取付 (身障者用)	表示板取付 (多目的便所入口前壁)-----一つの表示板にまとめる事 平面配置案内、点字説明表示 (平面案内の上に透明アクリル板点字表示) オストメイト設置表示、男女共用表示のビクトグラム		
備考	* 屋根スラブ下：断熱材 木織セメント板30mm打込 モケンN不燃 (神戸不燃板工業株式会社同等) * 既存樹木A、Bの一部の枝切の事。		* 断熱材 木織セメント板30mm打込 モケンN不燃 (神戸不燃板工業株式会社同等) * 係員にパネル割を提出し、了解をえて、コンクリート打とする。 * コンクリート打の失敗を補修で済まさない事。(失敗と見なされた場合は打直しも考慮する事。) * 化粧コンクリート打放しの現場経験のある人を付ける事。		* 型枠の水抜きの多いとこがシヤカができるので、コンクリート打ちの前に、散水してチェックの事。 * スランプはムヤミおとさない事。おとすとクラックのもとである。		

内部仕上げ表											
階	室名	床	下地	巾木	壁	下地	天井	下地	廻縁	天井高	備考 《 》内は設備、電気工事
1階	男子便所	一般：磁器質モザイクタイル50角 (INAX7レン50同等) 一部：身障者用床タイル150角 位置表示型 (INAX身障者床タイル同等)	土間コンクリート	---	腰壁：半磁器タイル100角 セメント目地 (ミステイセラミック INAX同等) 壁：化粧型枠コンクリート打放シ	コンクリート下地	ケイカル板t=5底目 EP塗装	LGS下地	フタビ廻り縁 EP塗装	H=2,500	・トイレース：トイレース (タミン化粧板TB-AP小松カール同等) ・額縁：木製EGP 見付25 ・腰見切：木製H=35 EPG塗装 ・天板：白御影本磨きt=35mm ・配管用CB100積 ・洗面器L250DM ・立形水石入れTS126ADR ・《小便器用手摺34φ：T113BU2》 ・《洗面器L250DM》 ・《自動単水洗TEN41AX》 ・《化粧鏡》 ・《大便器用手摺34φ：T113BL10》 ・《洋風便器CS469》 ・《暖房便座》 ・《排水目皿》 ・《天井扇 遅れスイッチ》 ・《2連紙巻き器》
	女子便所	一般：磁器質モザイクタイル50角 (INAX7レン50同等) 一部：身障者用床タイル150角 位置表示型 (INAX身障者床タイル同等)	土間コンクリート	---	腰壁：半磁器タイル100角 セメント目地 (ミステイセラミック INAX同等) 壁：化粧型枠コンクリート打放シ	コンクリート下地	ケイカル板t=5底目 EP塗装	LGS下地	フタビ廻り縁 EP塗装	H=2,500	・トイレース：トイレース (タミン化粧板TB-AP小松カール同等) ・額縁：木製EGP 見付25 ・腰見切：木製H=35 EPG塗装 ・天板：白御影本磨きt=35mm ・配管用CB100積 ・洗面器L250DM ・立形水石入れTS126ADR ・《和便器用手摺34φ：T113Bの縦1000横400》 ・《自動単水洗TEN41AX》 ・《化粧鏡》 ・《大便器用手摺34φ：T113BL10》 ・《洋風便器CS469》 ・《和風便器C755VU》 ・縦と横に取付 ・《暖房便座》 ・《パブリック用流しSK22A》 ・《排水目皿》 ・《天井扇 長時間タイマースイッチ》 ・《2連紙巻き器》
	多目的便所	一般：磁器質モザイクタイル50角 (INAX7レン50同等)	土間コンクリート	---	腰壁：半磁器タイル100角 セメント目地 (ミステイセラミック INAX同等) 壁：化粧型枠コンクリート打放シ	コンクリート下地	ケイカル板t=5底目 EP塗装	LGS下地	フタビ廻り縁 EP塗装	H=2,500	・床排水：溝幅100mmステンレスグレーチング 細目ノンスリップ 受枠付 溝深さ50mm 防水モザイク ・腰見切：木製H=35 EPG塗装 ・天板：白御影本磨きt=35mm ・額縁：木製EGP 見付25 ・配管用CB100積 ・衣服掛け ・《腰掛便器用手摺47φブロック34φ：T113HK7》 ・《電気温水器、シンク・レバー混合水栓》 ・《腰掛便器用手摺L型34φ：T113BL10》 ・《洗面器L260CM》 ・《自動単水洗TEN41AX》 ・《立形水石入れ》 ・《自動バルブユニット》 ・《紙巻き器》 ・《化粧鏡》 ・《オストメイト対応トイレユニットUAS64LDPB》 ・《天井扇 遅れスイッチ》
	倉庫	モルタルコテ押エ目地切仕上げ 目地@2m	土間コンクリート	---	壁：化粧型枠コンクリート打放シ	コンクリート下地	断熱材：木織セメント板30mm打込化粧仕上げ モケンN不燃 (神戸不燃板工業株式会社同等)	RC打込	---	H=2,900 ~3,400	・額縁：木製EGP 見付25 ・塩ビ製レシー
特記事項											法規制内容



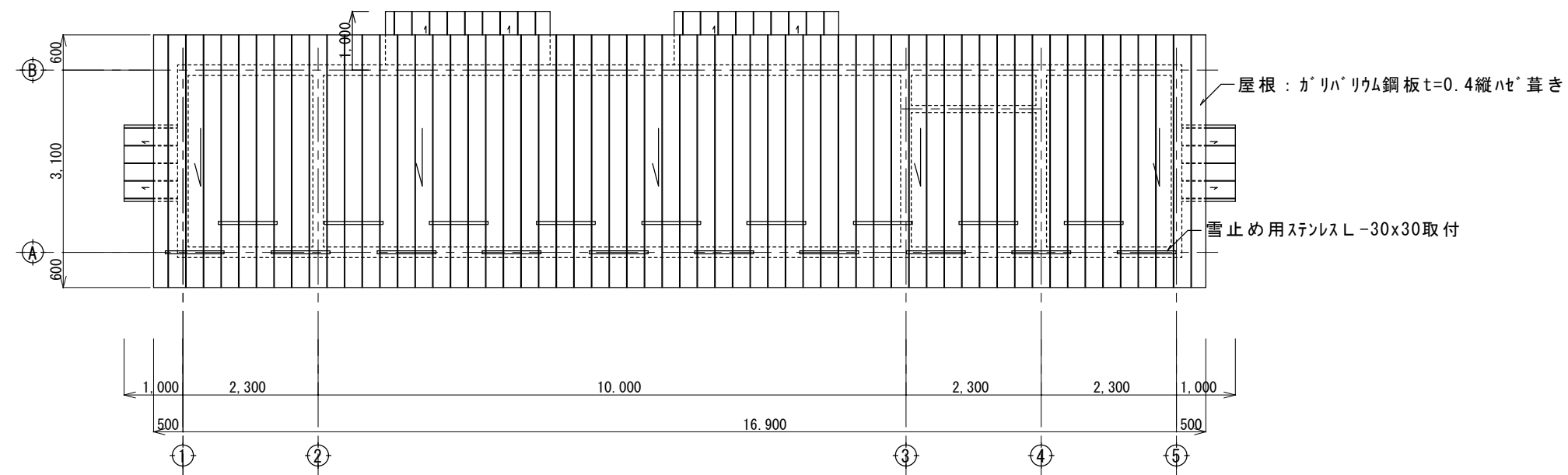
床面積算定式					
①	2,300	X	3,100	=	7.13
②	10,000	X	3,100	=	31.00
③	2,300	X	2,440	=	5.61
④	2,300	X	3,100	=	7.13
⑤	2,300	X	0.66	=	1.52
合計	16,900	X	3,100	=	52.39㎡



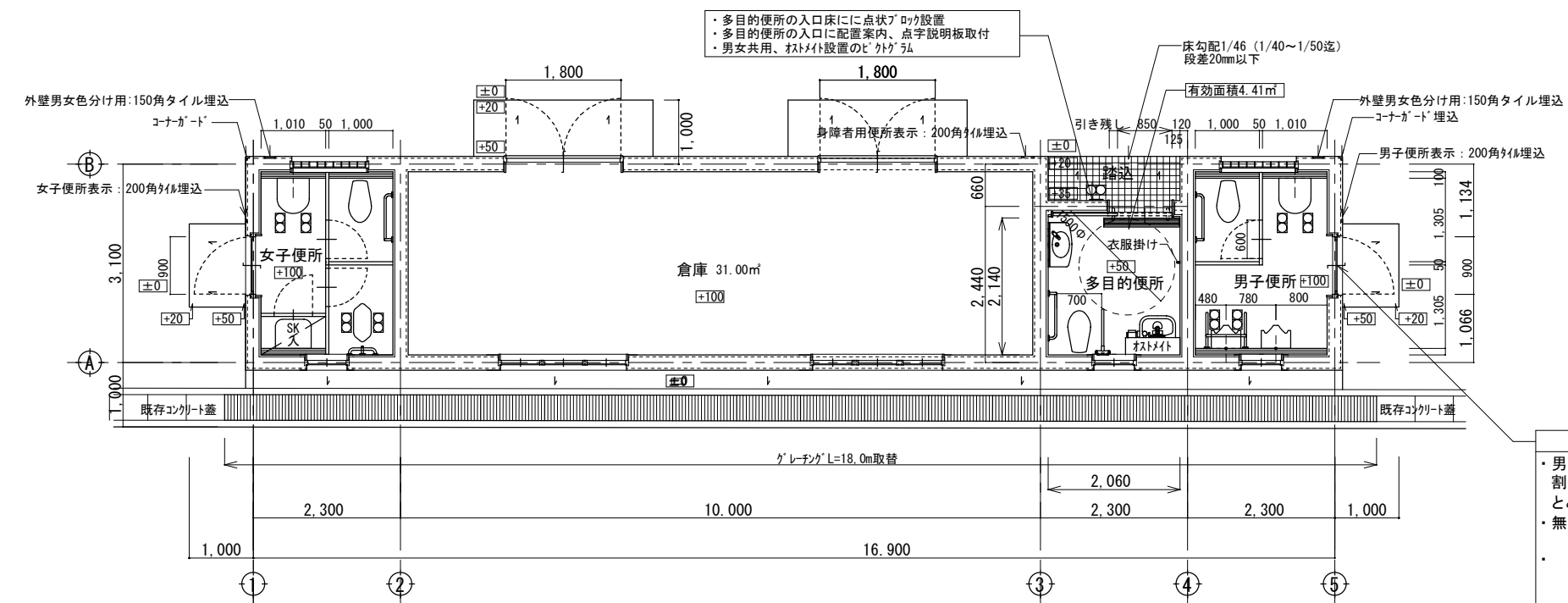
配置図 S=1/500

数値 : 設計GLからの高さを表す

原寸紙サイズ : A 2	京丹波町		決 裁 欄	町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名	平成21年度(繰越) 松山小学校屋外便所棟新築工事		図 番
	設計番号	平成 22 年 10 月									図名	配置図	縮尺 A2 S=1/500 A3 S=1/704



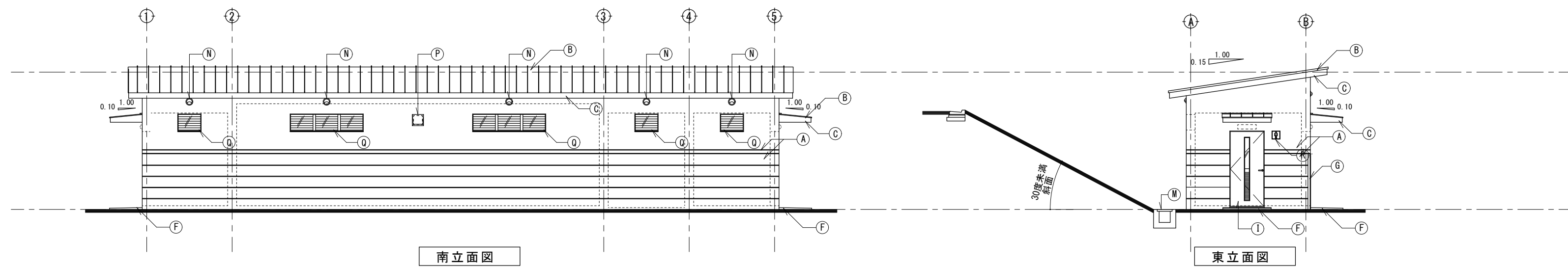
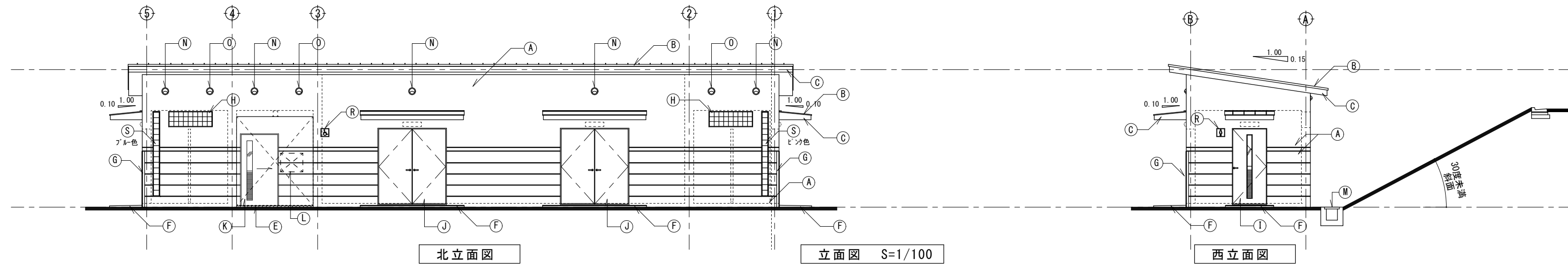
屋根平面図 S=1/100



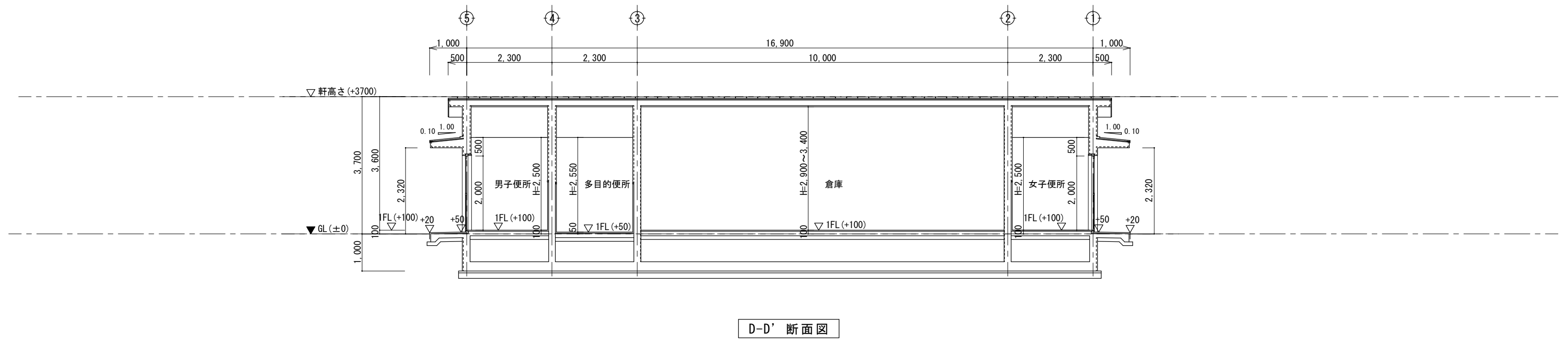
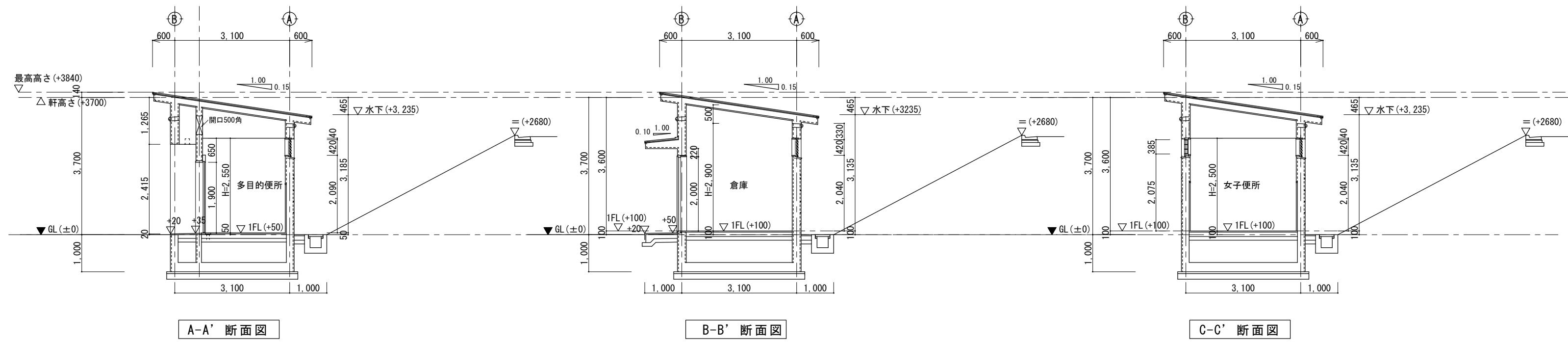
平面図 S=1/100 52.39㎡

消防の有窓階、無窓階について
 ・男子便所、女子便所のドアについて 網入 $t=6.8\text{mm}$ 以下ならば、割って内部の栓が錠の解錠出来るので、このドアは有効開口部とみなす。(消防との打合せによる)
 ・無窓階なら、誘導灯、消火器が必要。有窓階なら、不要。
 床面積 必要開口面積 引き戸 引き戸
 ・ $52.39\text{m}^2 \times 1/30 = 1.746\text{m}^2 < \frac{5.215}{1} = (0.9 \times 2.0 \times 2\text{ヶ}) + 0.85 \times 1.9$
 * 上記により、有窓階である。

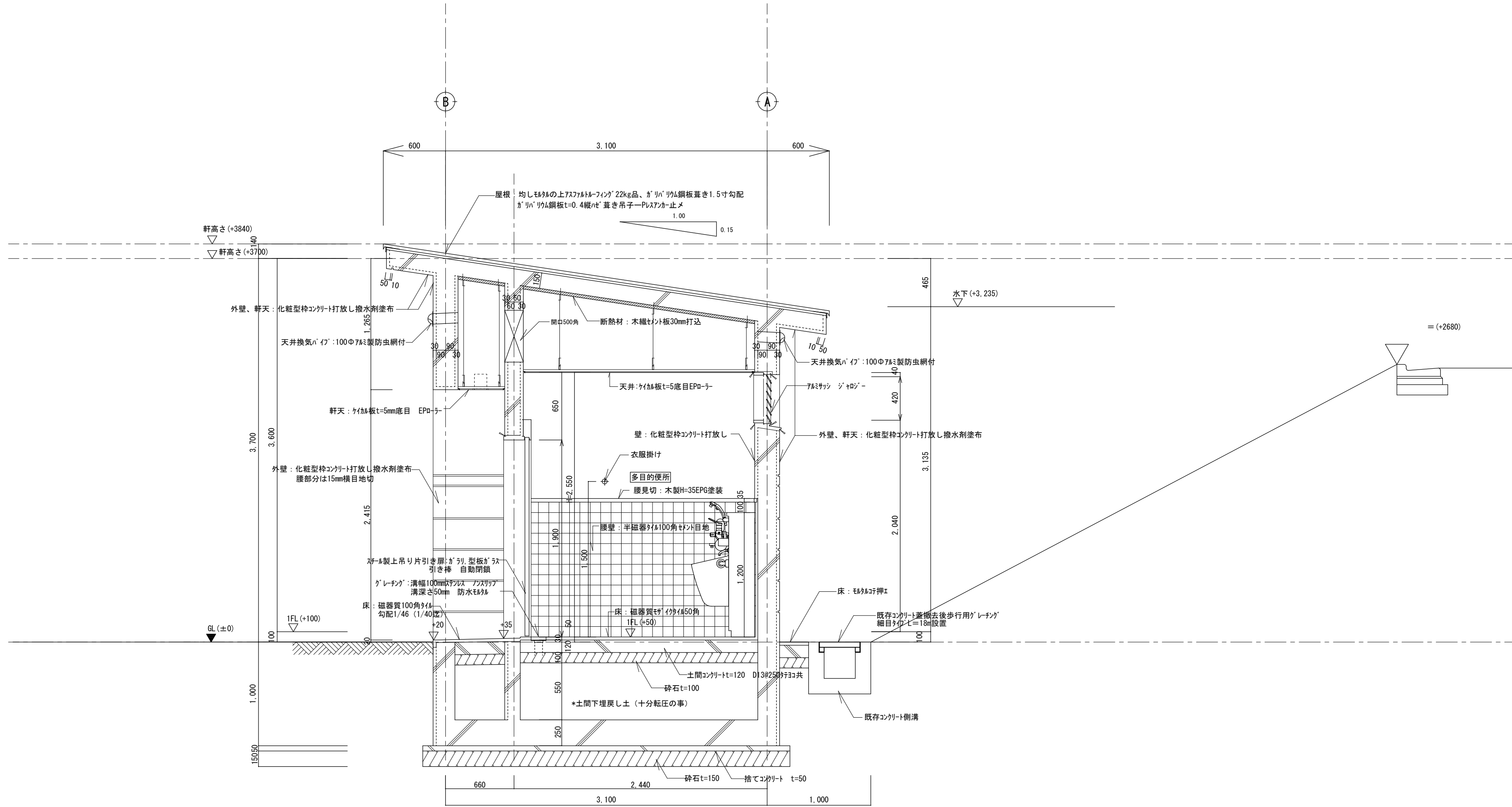
原寸紙サイズ: A2	京丹波町				決裁欄	町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名	平成21年度(繰越) 松山小学校屋外便所棟新築工事		図番
	設計番号	平成 22 年 10 月											図名	平面図	縮尺



外部 仕上 表	(A)	外壁：化粧型枠コンクリート打放し撥水剤塗布 腰部分は15mm横目地切 濡れ色にならないもの撥水剤	(D)	多目的便所前 踏込軒天：ケイ化板t=5mm底目 EPO-ラー (ダークグレー)	(I)	スチール製 網入型板ガラスt=6.8mm ガラス 垂鉛付付銅板 焼付塗装 外：シリカ 内：ステン	(M)	既存コンクリート蓋撤去後歩行用グレーチング 細目タイプ L=18mm設置	(R)	男子便所、女子便所表示、身障者表示の付いた 200角タイル埋込 (INAXタイル同等) セント目地：濃いグレー
	(B)	屋根：均しモルタルの上7スチールフィンク 22kg品の上 ガラス鋼板葺きt=0.4 縦向き 吊子-プラスチック止め 雪止め用ステンレスL型アンクル取付	(E)	多目的便所踏込床：磁器質100角タイル	(J)	スチール製 面開きフラッシュ 垂鉛付付銅板 焼付塗装 外：シリカ 内：ステン	(N)	天井換気パイプ 100φ7ä製 防虫網付	(S)	外壁男女色分け用150角タイル埋込(INAX7ä等) 女子壁：233ä 男子壁：263ä セント目地：濃いグレー
	(C)	屋根、庇、軒天の躯体：化粧型枠コンクリート打放し撥水剤塗布	(F)	倉庫、男子女子便所 床：モザイク押入	(K)	スチール製 上吊り片引き扉 型板ガラス 引き棒 自動開鎖 垂鉛付付銅板 焼付塗装 外：シリカ 内：ステン	(O)	天井扇用換気パイプ 100φ7ä製 (設備)		
			(G)	コーナーボード：L-65x65軟質塩化ビニール (グレー)	(L)	表示板取付 (多目的便所入口前壁) 一つの表示板にまとめる事 平面配置案内、点字説明表示 (平面案内の上に通明板点字表示) おけ付設置表示、男女共用表示の付いた付	(P)	壁換気扇用フード(設備)		
		(H)	ガラスブロック115角 セント目地 7ä枠			(Q)	7äスチール シェード			

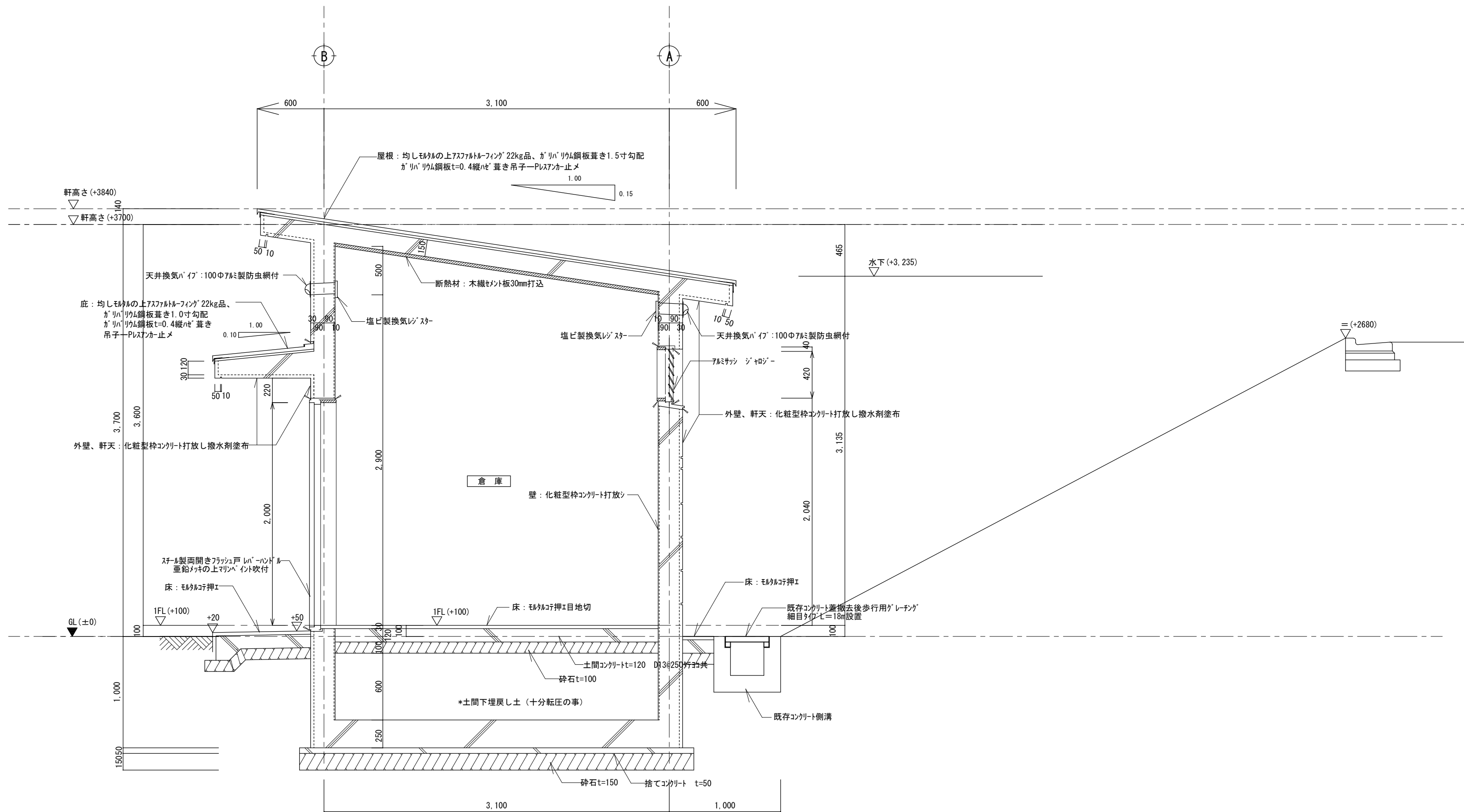


原寸紙サイズ：A2	京丹波町		決裁欄	町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名	平成21年度（繰越）松山小学校屋外便所棟新築工事	図番 A-13
	設計番号	平成 22 年 10 月										



A 矩形図 S=1/30 / コーキング (ホリフォーム材) を示す

原寸紙サイズ: A 2	京丹波町					決 裁 欄	平成21年度(繰越) 松山小学校屋外便所棟新築工事					図 番	
	設計番号		平成 22 年 10 月				町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名
											縮尺	A2 S=1/30 A3 S=1/42	A-14



B 矩形図 S=1/30

ノコギリ(カマキリ)を示す

京丹波町		決裁欄	町長	副町長	参事	主管課長	核算	設計	工事名 図名
設計番号	平成 22 年 10 月								

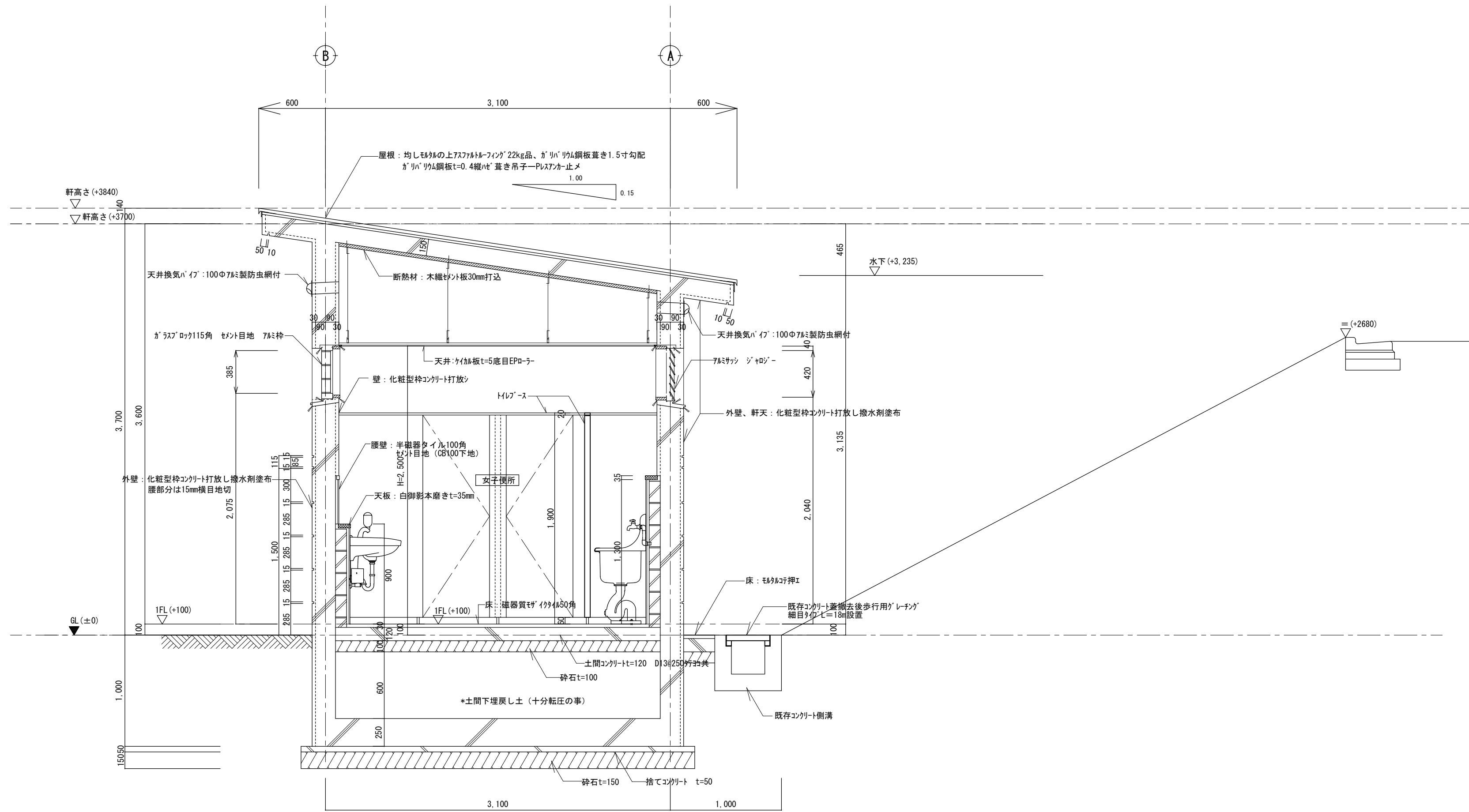
平成21年度（繰越）松山小学校屋外便所棟新築工事

図番

B 矩形図

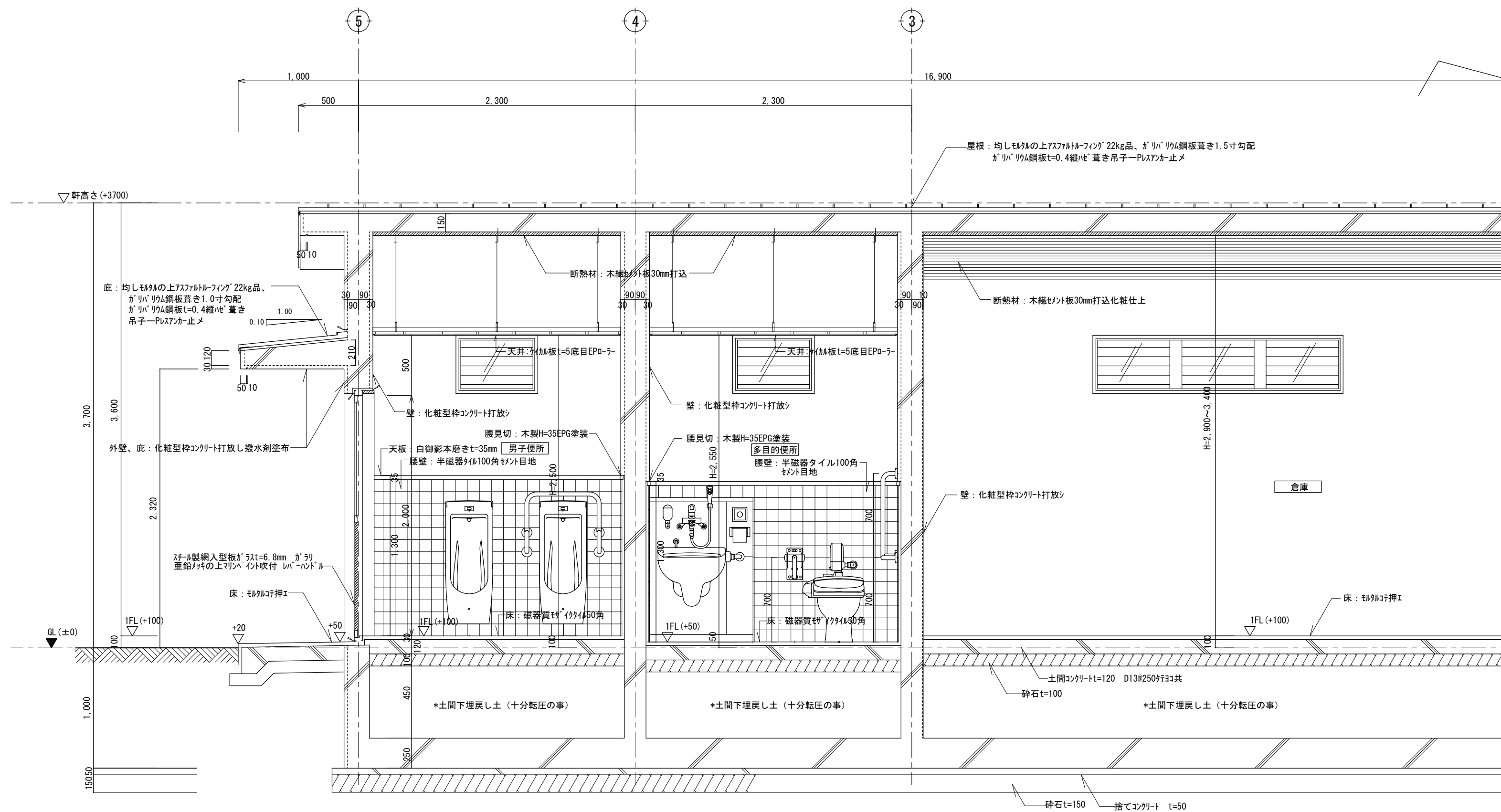
縮尺
A2 S=1/30
A3 S=1/42

A-15



C 矩形図 S=1/30 / コーキング(※リフォーム時)を示す

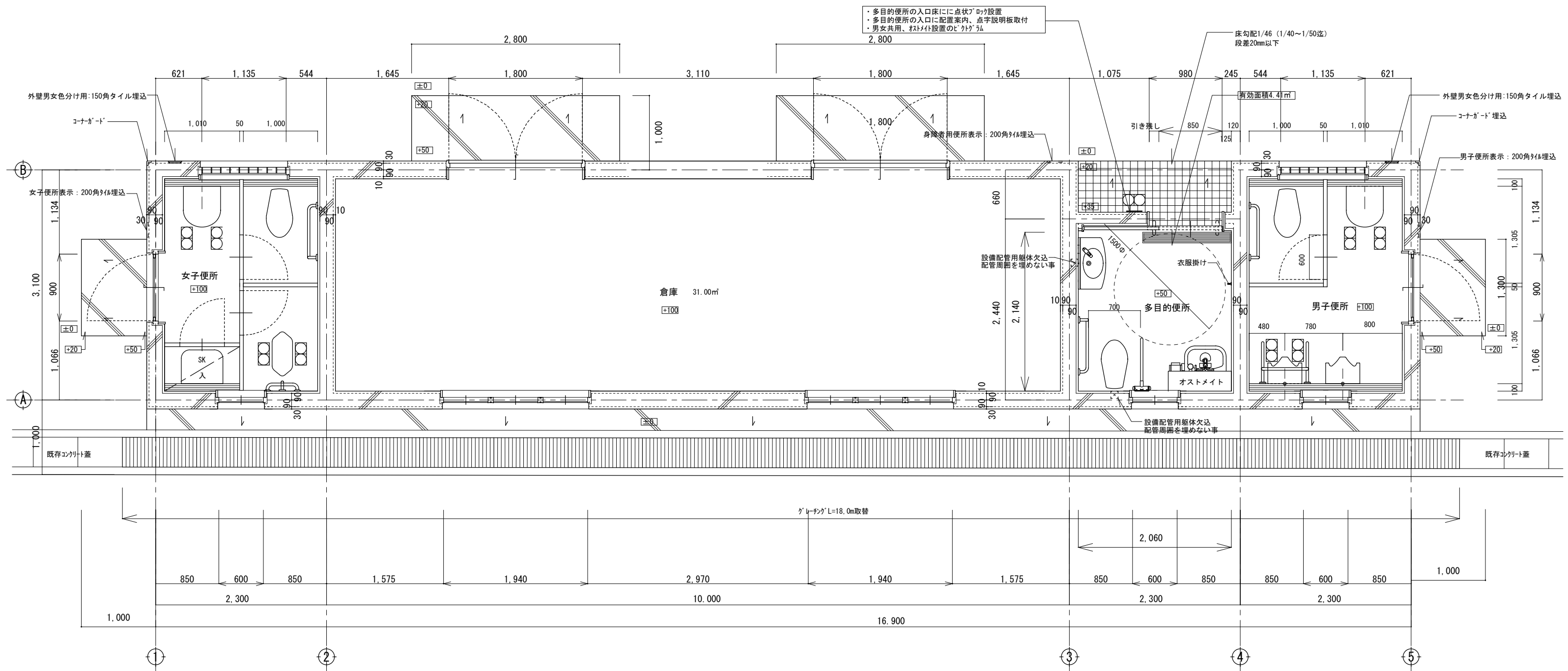
原寸紙サイズ: A2	京丹波町					町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名	平成21年度(繰越) 松山小学校屋外便所棟新築工事		図番
	設計番号	平成 22 年 10 月	C 矩形図		A2 S=1/30 A3 S=1/42								A-16		



D 矩形図 S=1/30

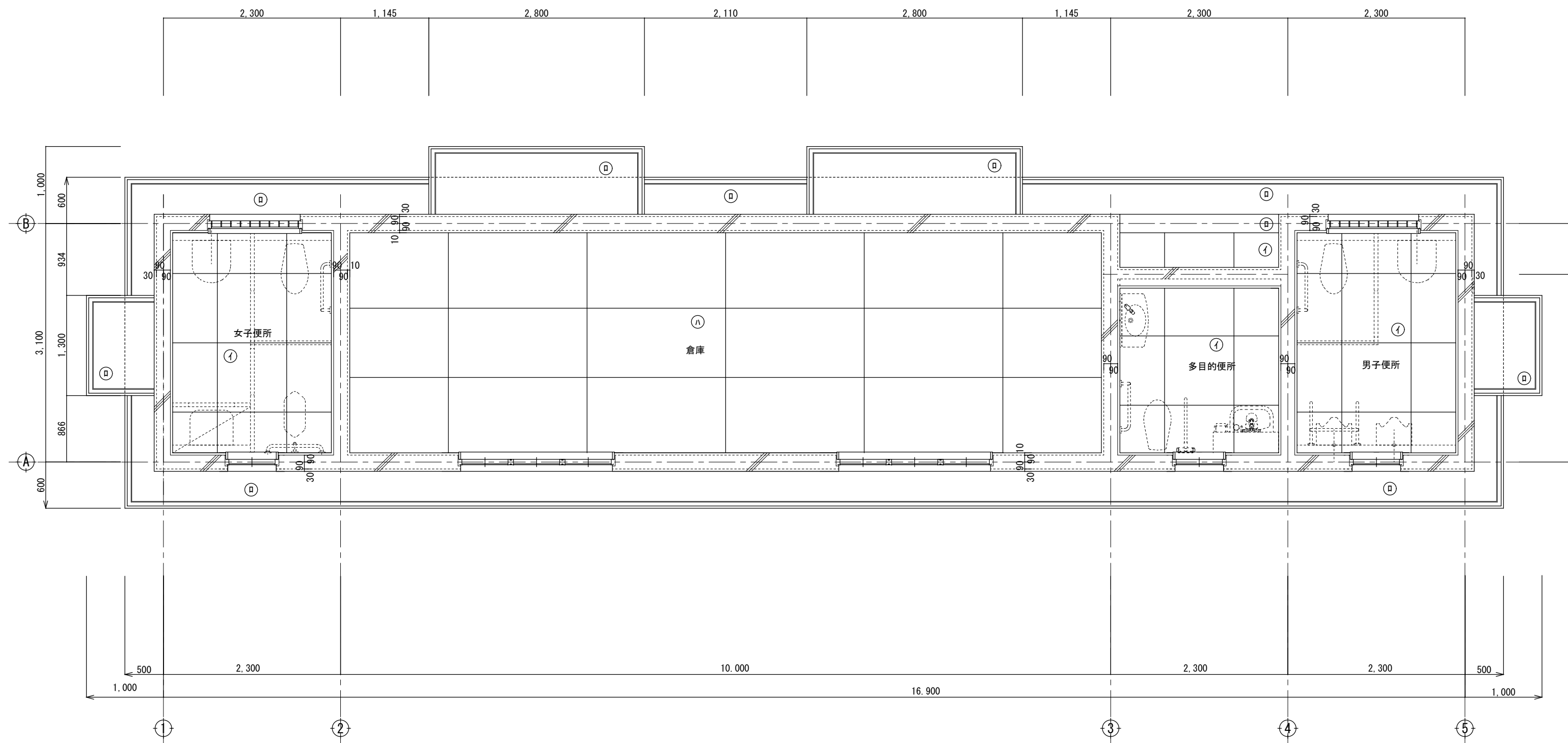
ノ コーキング (ネリファシド) を示す

原寸紙サイズ: A2	京丹波町					決 裁 欄	町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名	平成21年度(繰越) 松山小学校屋外便所棟新築工事		図 番
	設計番号	平成 22 年 10 月												図名	D 矩形図	縮尺 A2 S=1/30 A3 S=1/42



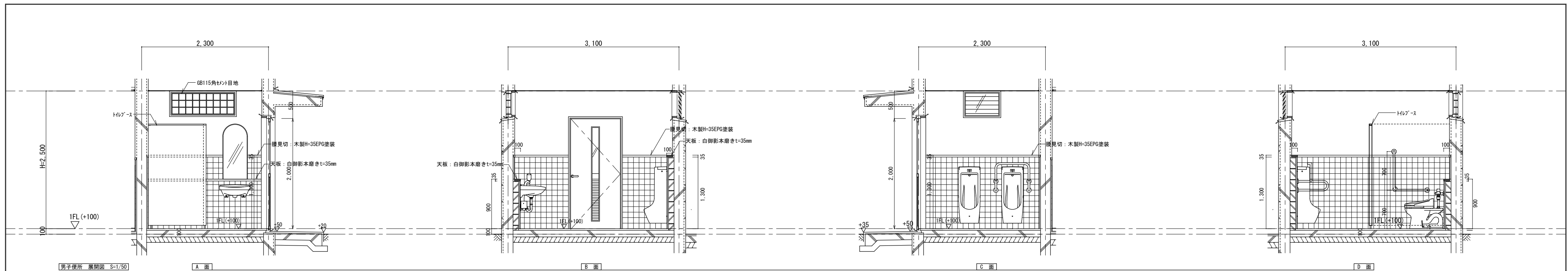
平面詳細図 S=1/50 52.39㎡

原寸紙サイズ：A2	京丹波町				決 裁 欄	町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名	平成21年度（繰越）松山小学校屋外便所棟新築工事		図番
	設計番号	平成 22 年 10 月											図名	平面詳細図	縮尺



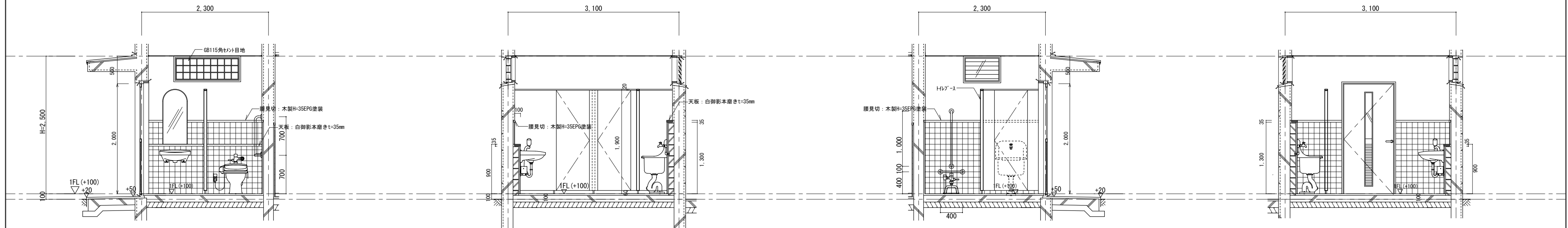
天井伏図 S=1/50

①	多目的便所前 踏込軒天・ケイ化板t=5mm底目 EPQ-ラ (ダークグレー)
②	軒天：化粧型枠コンクリート打放し撥水剤塗布
③	断熱材：木繊維マット板30mm打込化粧仕上 矽セメント不燃 (神戸不燃板工業株式会社同等)



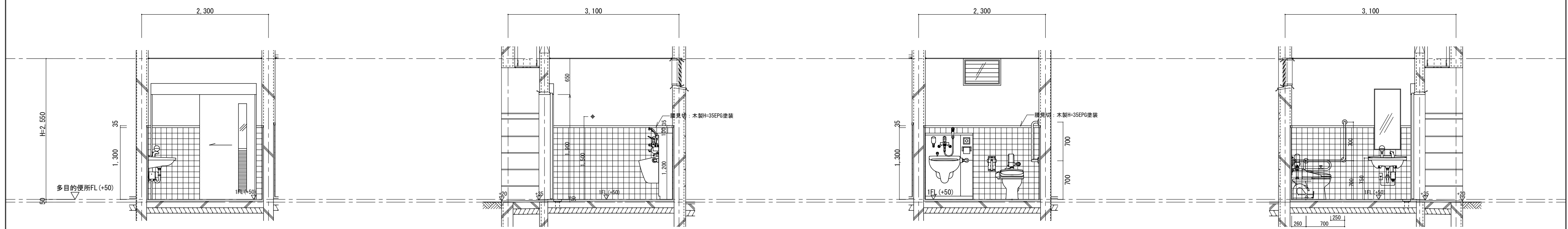
男子便所 展開図 S=1/50

天井	ケム板t=5底目 EP塗装
廻縁	フケ'廻り縁 EP塗装
壁	化粧型枠コンクリート打放し
腰壁	半磁器タイル100角 (ミスター・マジック INAX同等) セメント目地
床	磁器質タイル150角 (INAX'レイン50同等) セメント目地
備考	*特記無き限り上記の仕上とする。 *床の一部：身障者用床タイル150角 位置表示型 (INAX身障者床タイル同等)



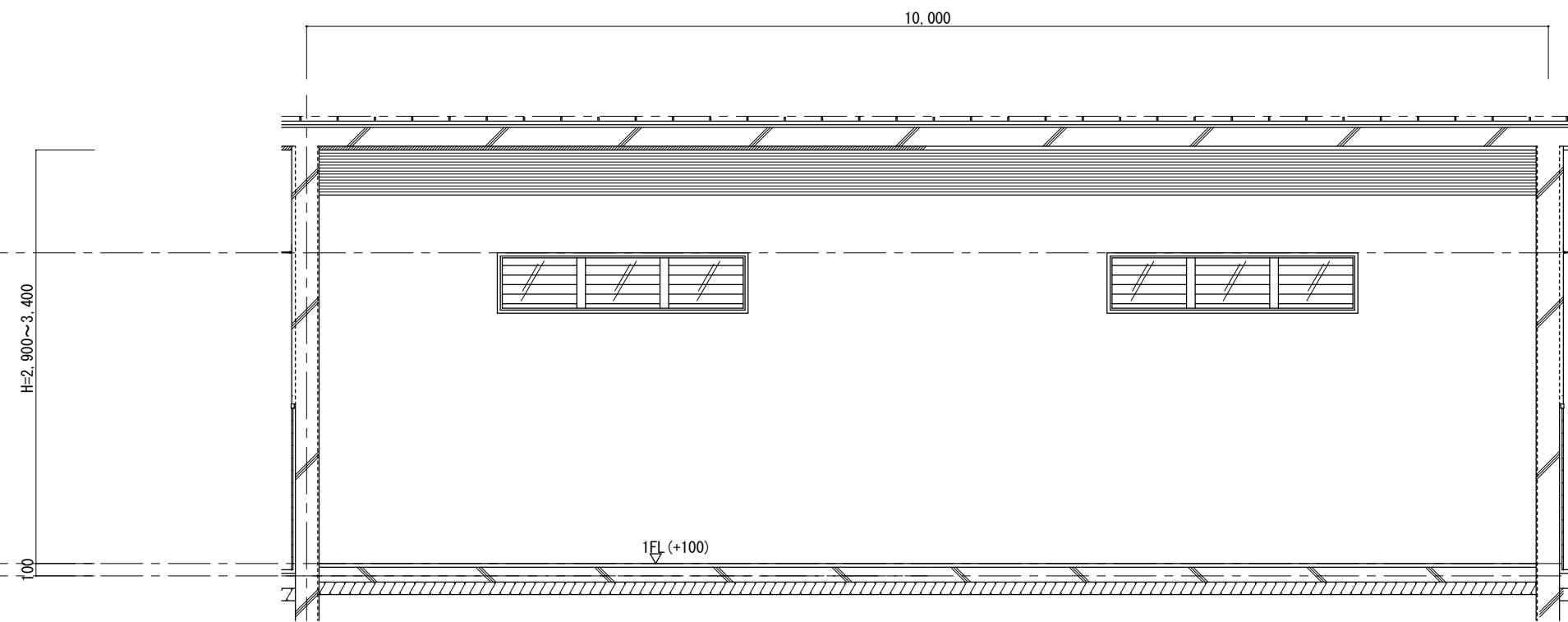
女子便所 展開図 S=1/50

天井	ケム板t=5底目 EP塗装
廻縁	フケ'廻り縁 EP塗装
壁	化粧型枠コンクリート打放し
腰壁	半磁器タイル100角 (ミスター・マジック INAX同等) セメント目地
床	磁器質タイル150角 (INAX'レイン50同等) セメント目地
備考	*特記無き限り上記の仕上とする。 *床の一部：身障者用床タイル150角 位置表示型 (INAX身障者床タイル同等)



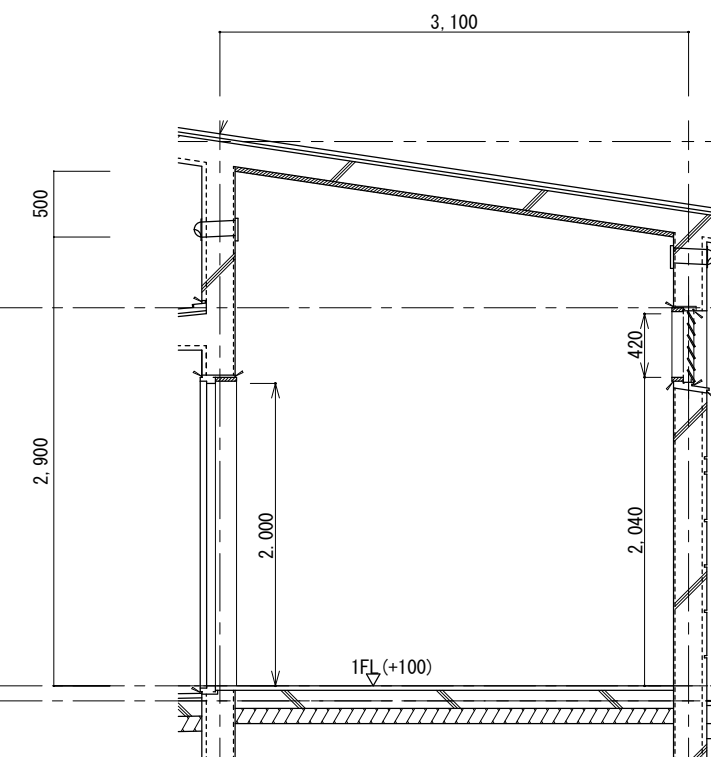
多目的便所 展開図 S=1/50

天井	ケム板t=5底目 EP塗装
廻縁	フケ'廻り縁 EP塗装
壁	化粧型枠コンクリート打放し
腰壁	半磁器タイル100角 (ミスター・マジック INAX同等) セメント目地
床	磁器質タイル150角 (INAX'レイン50同等) セメント目地
備考	*特記無き限り上記の仕上とする。 *床の一部：身障者用床タイル150角 位置表示型 (INAX身障者床タイル同等)



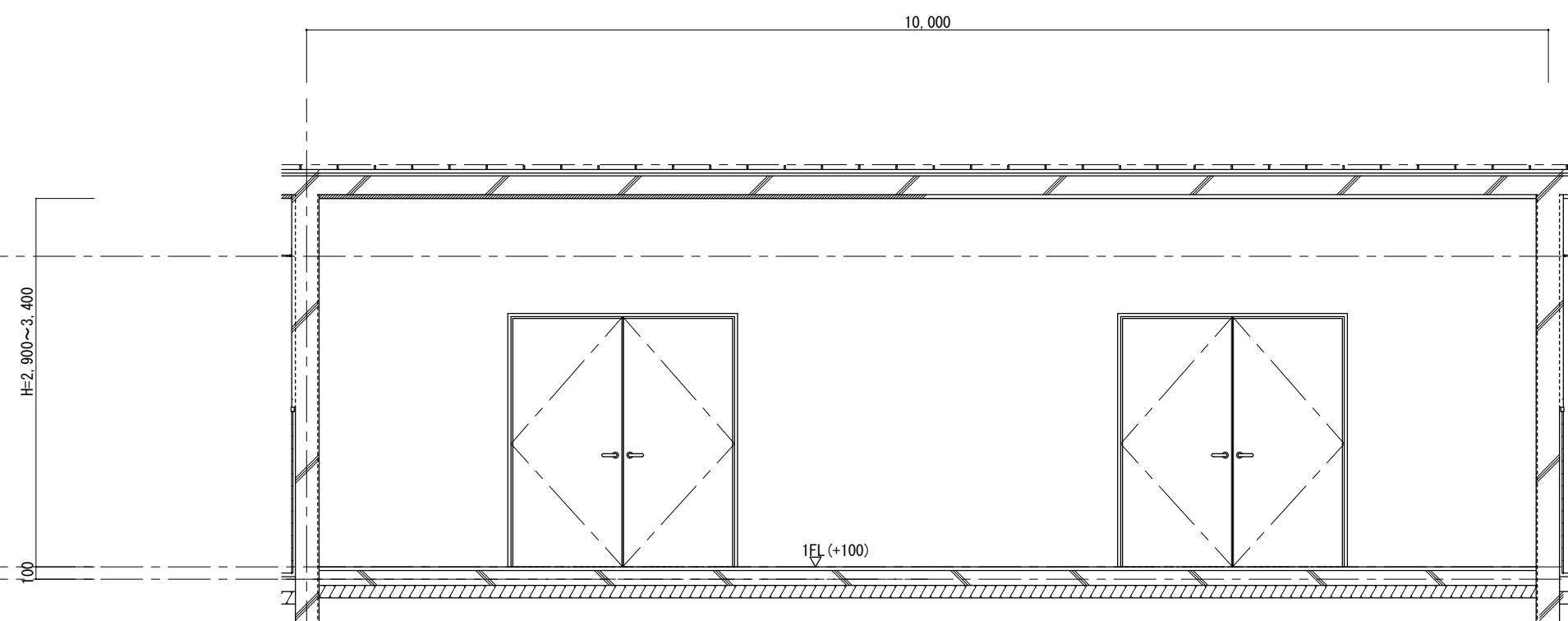
倉庫 展開図 S=1/50

A面

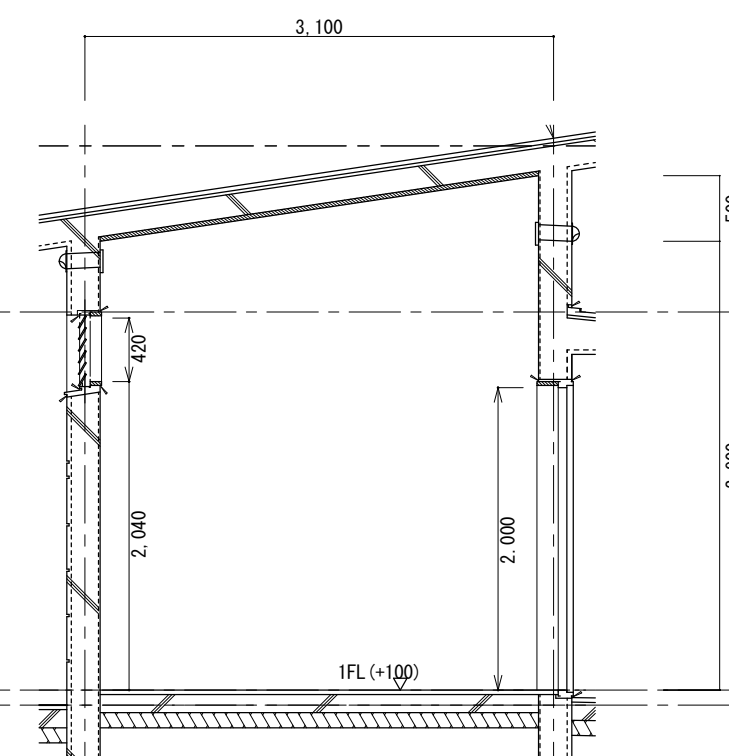


B面

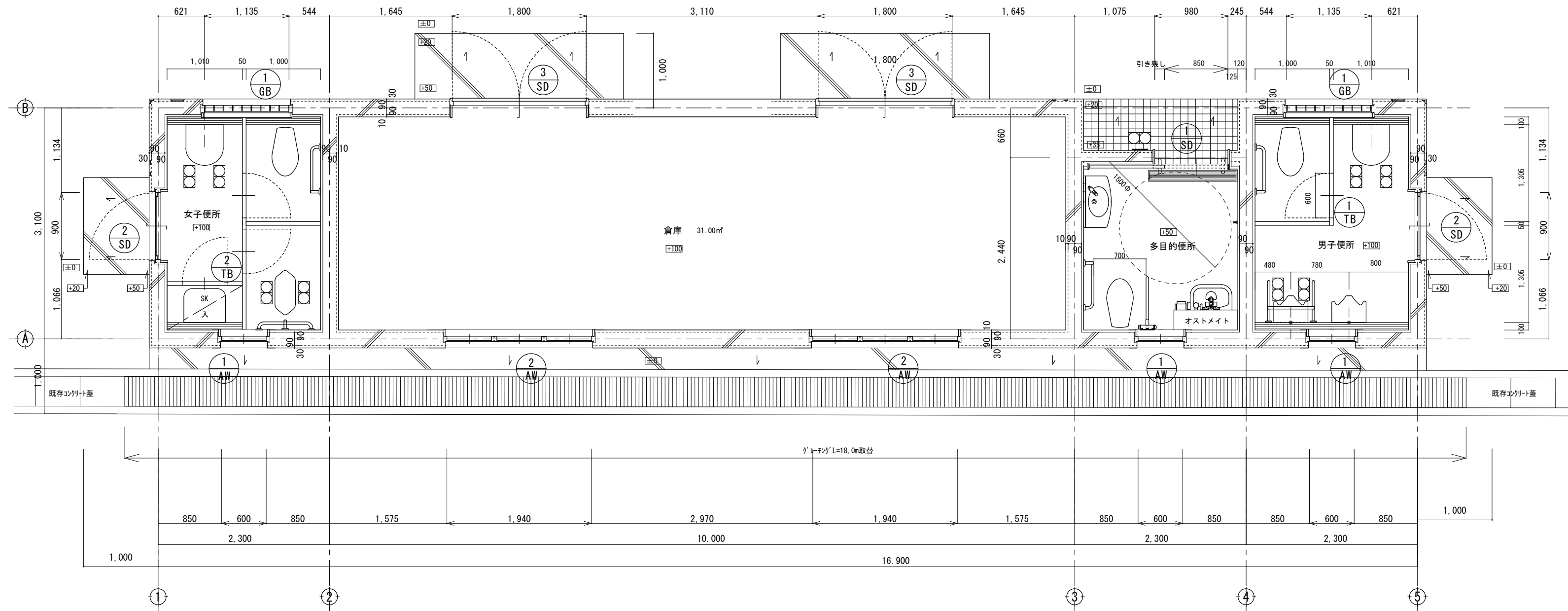
天井	断熱材：木繊維マット板30mm打込化粧仕上 モルタル不燃（神戸不燃板工業株式会社同等）
廻縁	---
壁	化粧型枠コンクリート打放し
床	モルタルコテ押目地切仕上 目地@2m
備考	* 特記無き限り上記の仕上とする。



C面



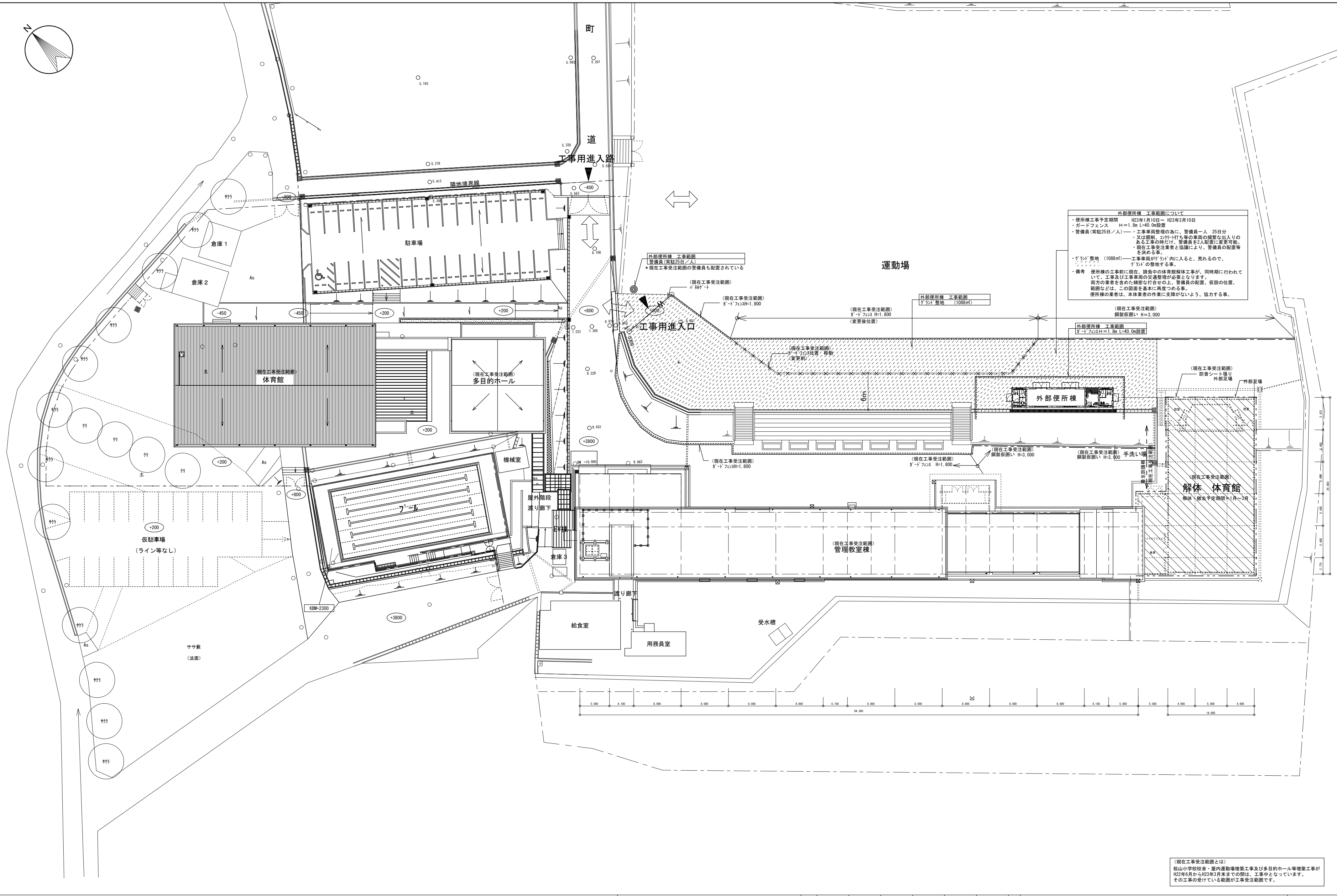
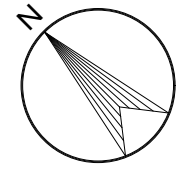
D面



建具伏図 S=1/50

原寸紙サイズ：A2	京丹波町		決 裁 欄	町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名	平成21年度（繰越）松山小学校屋外便所棟新築工事		図 番
	設計番号	平成 22 年 10 月									図名	建具伏図	縮尺 A2 S=1/50 A3 S=1/70

符 号	数 量 見 込	① AW	3ヶ 70mm	② AW	2ヶ 70mm	① SD	1ヶ	② SD	2ヶ 100mm	③ SD	2ヶ 100mm	① GB	2ヶ 100mm
		姿 図											
取 付 場 所	男子便所・女子便所・多目的便所	倉 庫	多目的便所	多目的便所	男子便所・女子便所	倉 庫	男子便所・女子便所	倉 庫	男子便所・女子便所				
形 式	アルミ製ガラスルーバーサッシ	アルミ製ガラスルーバーサッシ	カームドア 外付け枠タイプ	カームドア 外付け枠タイプ	スチール製片開きフラッシュ戸	スチール製両開きフラッシュ戸	7mm製枠						
仕 上	電解着色 (ステンカラー)	電解着色 (ステンカラー)	亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上	亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上	亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上	亜鉛メッキ鋼板 焼付塗装仕上							
ガ ラ ス	RW 7=6.8	RW 7=6.8	型板ガラス	型板ガラス	RW 7=6.8		ガラスワロック115角t=80 (カスミ)						
金 物 類	メーカー標準仕様金物一式	メーカー標準仕様金物一式	メーカー標準仕様金物一式	メーカー標準仕様金物一式	丁番・レバーハンドル・(外)シリンダー錠(内)サムターン	丁番・レバーハンドル・(外、内)シリンダー錠							
そ の 他	水切 4方アングルヒール ス 網戸 下部開閉チェーン	水切 4方アングルヒール ス 網戸 下部開閉チェーン	ステンS25φ取手 樹脂製サムターン (非常解錠表示付)	ステンS25φ取手 樹脂製サムターン (非常解錠表示付)	スチール三方枠 ステンレス下枠 ドアチェック	スチール三方枠 ステンレス下枠 ドアチェック フランス落シ							
備 考	サッシ色 : ステンカラー	サッシ色 : ステンカラー	7mm押出がうり、傾斜レール、制御装置エプソンハ、ハンガー戸車	7mm押出がうり、傾斜レール、制御装置エプソンハ、ハンガー戸車	建具 40mm	建具 40mm	セメント目地(クークレー)						
符 号	数 量 見 込	① TB		② TB		① TB		② TB		① TB		② TB	
姿 図													
取 付 場 所	男子便所	女子便所											
形 式	トイレブース	トイレブース											
仕 上	メラミン樹脂化粧板	メラミン樹脂化粧板											
ガ ラ ス													
金 物 類	メーカー標準仕様金物一式	メーカー標準仕様金物一式											
そ の 他	笠木、戸当たり等 : 7mm製 表示付スライドラッチ	笠木、戸当たり等 : 7mm製 表示付スライドラッチ											
備 考	ハネル 40mm (芯材 : A'-A'-17)	ハネル 40mm (芯材 : A'-A'-17)											

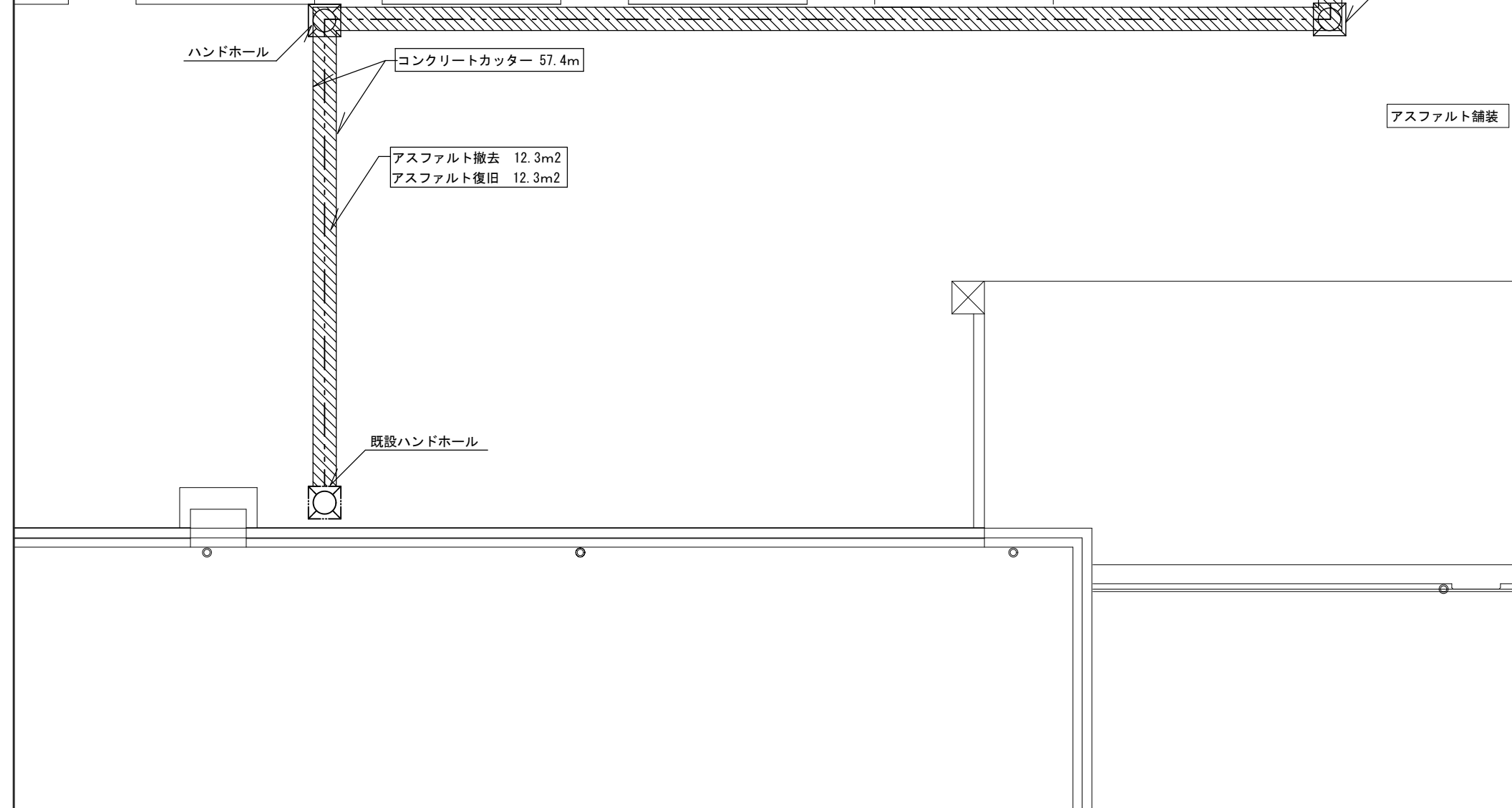
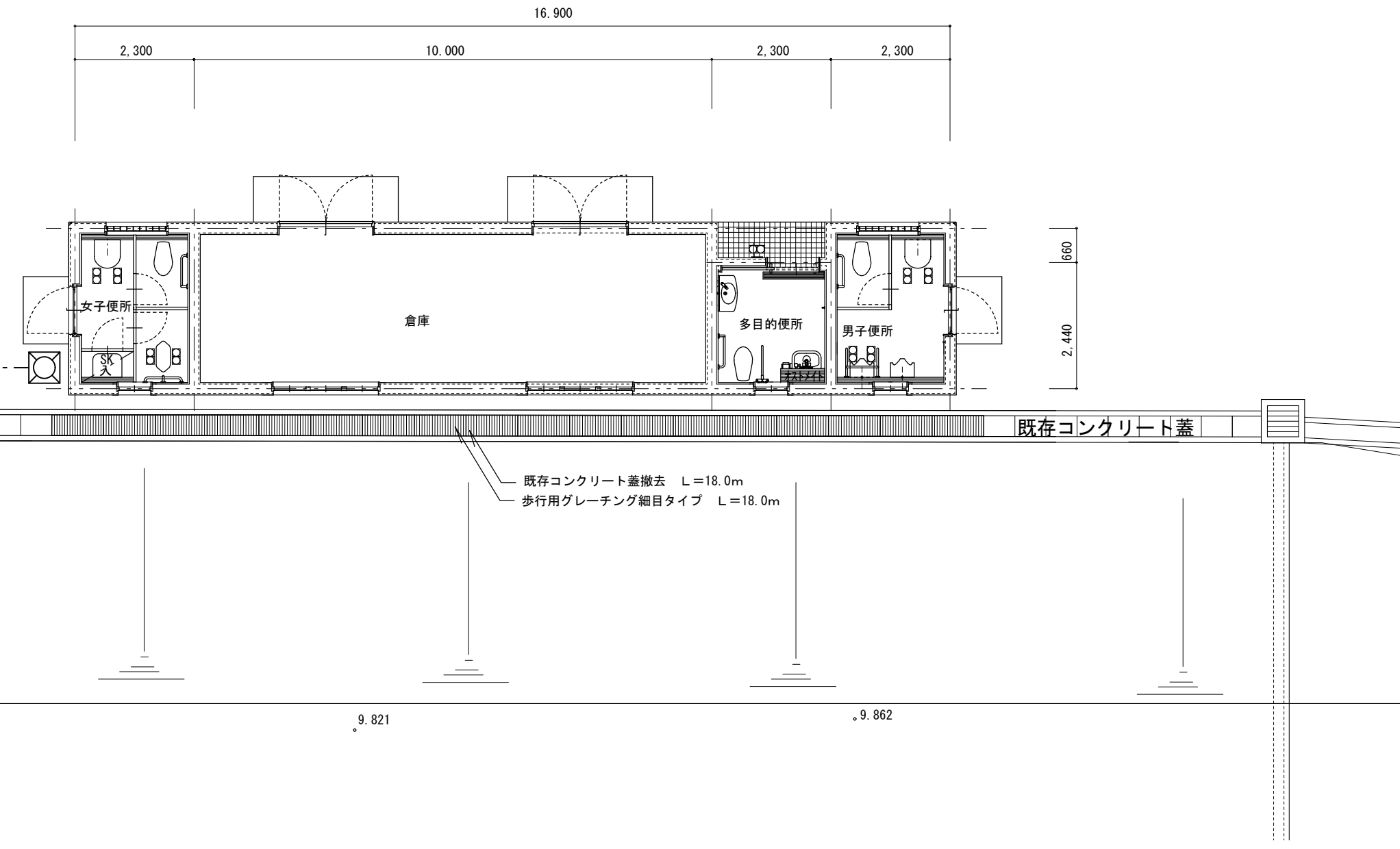
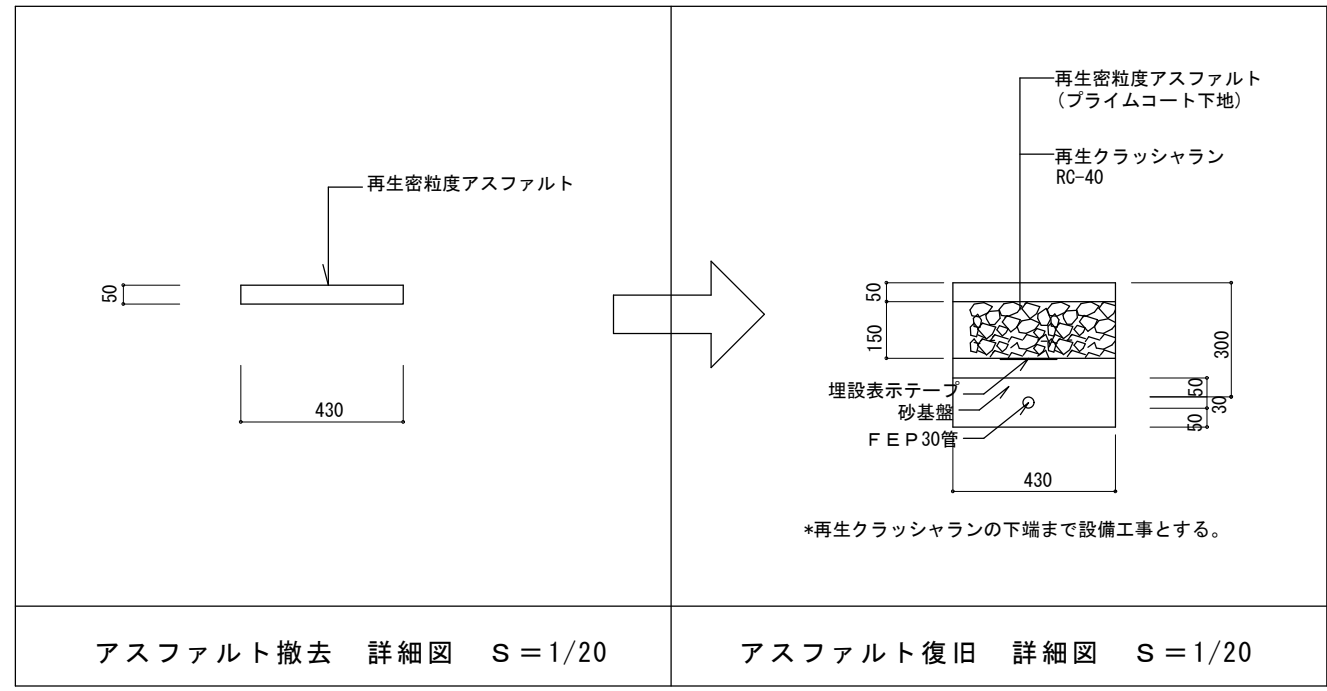


外部便所棟 工事範囲について

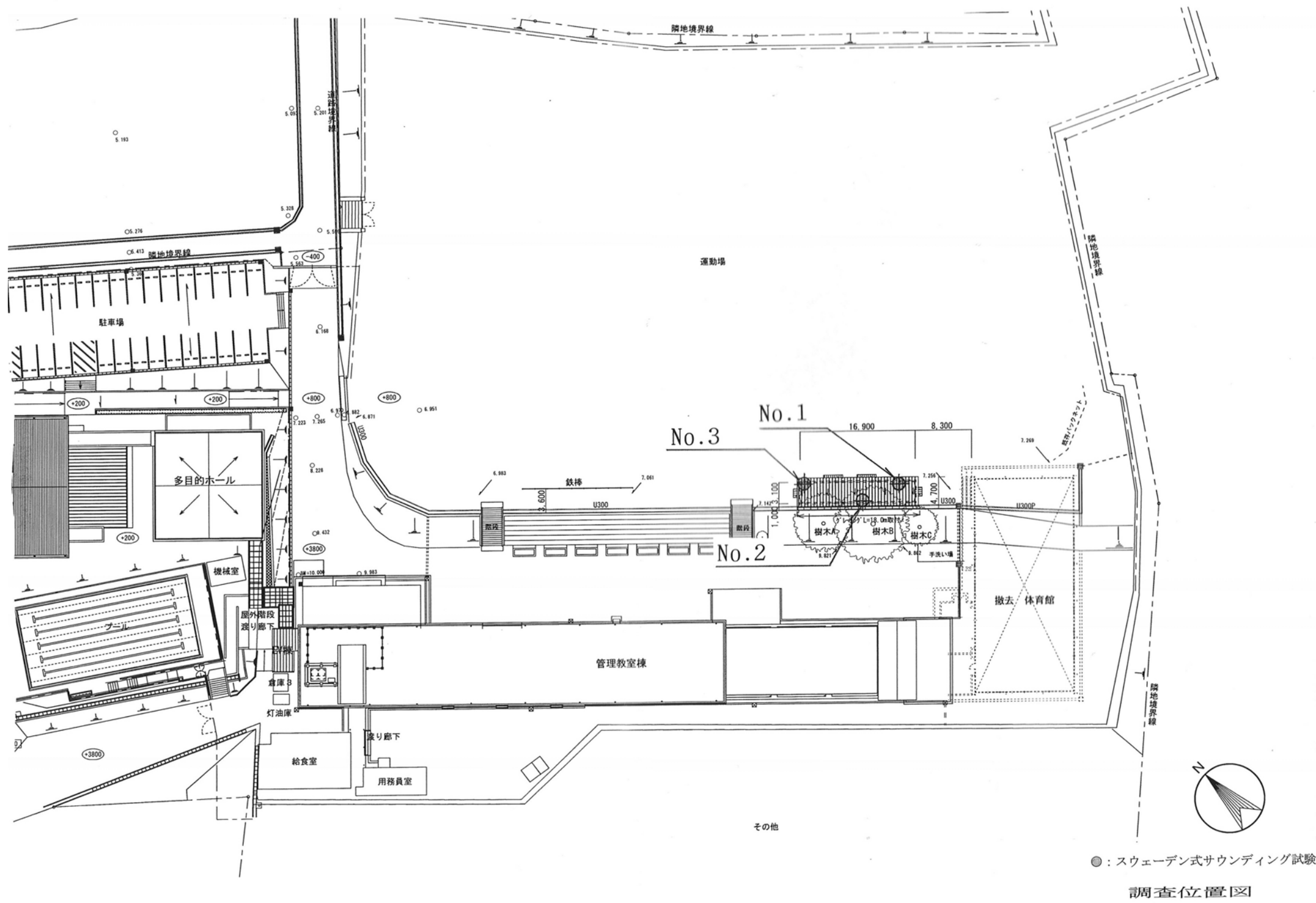
・使用工事予定期間 H23年1月10日～H23年3月10日
 ・ガードフェンス H=1.8m L=40.0m設置
 ・警備員(常駐25日/人) ー 工事車両管理の為に、警備員一人、25日分
 ・又は掘削、シフト打ち等の車両の頻繁な出入りがある工事の時だけ、警備員を2人配置に変更可能。
 ・現在工事受注業者と協議により、警備員の配置等を定める事。
 ・グラブ 整地 (1088㎡) ー 工事車両がグラブ内に入ると、荒れるので、グラブの整地する事。
 ・備考 便所棟の工事前に現在、請負中の体育館解体工事が、同時期に行われていて、工事及び工事車両の交通管理が必要となります。両方の業者を含めた綿密な打合せの上、警備員の配置、仮設の位置、範囲などは、この図面を基本に再度つめる事。便所棟の業者は、本体業者の作業に支障がないよう、協力する事。

(現在工事受注範囲とは)
 松山小学校校舎・屋内運動場増築工事及び多目的ホール等増築工事がH22年6月からH23年3月までの間は、工事中となっています。その工事の受けている範囲が工事受注範囲です。

原寸紙サイズ：A2	京丹波町		決裁欄	町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名	平成21年度(繰越)松山小学校屋外便所棟新築工事		図番
	設計番号	平成 22 年 10 月									図名	仮設計画図	縮尺



原寸紙サイズ：A2	京丹波町		決裁欄	町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名	平成21年度（繰越）松山小学校屋外便所棟新築工事		図番
	設計番号	平成 22 年 10 月									図名	外構図（撤去・復旧）	縮尺 A2 S=1/100 A3 S=1/141



○：スウェーデン式サウンディング試験
調査位置図

参考までに長期の許容地耐力とN値を関連づけるものとして、表4.2が得られている。

表4.2 長期許容地耐力表⁵⁾

地盤	長期許容地耐力 ^{※4} (kN/m ²)	備考	
		N値	Nsw値
土丹盤	300	30以上	
礫層 密実なもの 密実でないもの	600	50以上	
	300	30以上	
砂質地盤 密なもの 中位 ゆるい ^{※1} 非常にゆるい ^{※1}	300	30~50	400以上
	200	20~30	250~400
	100	10~20	125~250
	50	5~10	50~125
粘土質地盤 非常に硬い 堅い 中位 軟らかい ^{※2} 非常に軟らかい ^{※2}	30以下	5以下	50以下
	200	15~30	250以上
	100	8~15	100~250
	50	4~8	40~100
	30	2~4	0~40
関東ローム 硬い やや硬い 軟らかい ^{※3}	20以下	2以下	Wsw 100以下
	150	5以下	50以上
	100	3~5	0~50
	50以下	3以下	Wsw 100以下

(注) ※1 液状化の検討を要す。
※2 過大な沈下に注意を要す。
※3 2次堆積土では長期許容地耐力2 t/m²以下のこともある。
※4 短期許容地耐力は長期の1.5~2.0倍をとることができる。

3.2 調査結果のまとめ

調査地盤におけるNsw値からの換算N値及び許容支持力を調査地点毎に示す。

【No.1地点】

表3.1 換算N値の推定(No.1地点)

荷重 Wsw (kN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当たりの半回転数 Nsw	換算 N 値 (回)	換算 qa 値 (kN/m ²)	土質名
0.30	0	0.03	3	0	0.6000	2,700.00	粘土混じり砂
0.40	0	0.04	1	0	0.8000	4,800.00	
0.50	0	0.05	1	0	1.0000	7,500.00	
0.75	0	0.06	1	0	1.5000	16,875.00	
1.00	0	0.07	1	0	2.0000	30,000.00	
1.00	19	0.25	18	106	9,102.00	114,800.00	
1.00	10	0.50	25	40	4,680.00	62,000.00	
1.00	11	0.75	25	44	4,948.00	65,200.00	
1.00	17	1.00	25	68	6,556.00	84,400.00	
1.00	19	1.25	25	76	7,092.00	90,800.00	
1.00	20	1.50	25	80	7,360.00	94,000.00	
1.00	16	1.75	25	64	6,288.00	81,200.00	
1.00	85	2.00	25	340	24,780.00	302,000.00	
1.00	135	2.12	12	1083	74,561.00	896,400.00	
1.00	50	2.13	1	5000	337,000.00	4030,000.00	

【No.1地点】

この地点は、粘土混じり砂と砂礫から構成される。粘土混じり砂は、GL-0.00~1.75m 間に見られ、Nsw が40~106回で非常にゆるい~ゆるい値である。砂礫は、GL-1.75以深に見られ、Nsw が340~5000回で中位から密な値である。また、全体の地形から推測するとGL-1.75m以深より地山(非常に硬い層)層と考えられる。

【No.2地点】

表3.2 換算N値の推定(No.2地点)

荷重 Wsw (kN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当たりの半回転数 Nsw	換算 N 値 (回)	換算 qa 値 (kN/m ²)	土質名
0.30	0	0.05	5	0	0.6000	2,700.00	粘土混じり砂
0.40	0	0.06	1	0	0.8000	4,800.00	
0.50	0	0.07	1	0	1.0000	7,500.00	
0.75	0	0.08	1	0	1.5000	16,875.00	
1.00	0	0.09	1	0	2.0000	30,000.00	
1.00	7	0.25	16	44	4,948.00	65,200.00	
1.00	9	0.50	25	36	4,412.00	58,800.00	
1.00	6	0.75	25	24	3,608.00	49,200.00	
1.00	12	1.00	25	48	5,216.00	68,400.00	
1.00	23	1.25	25	92	8,164.00	103,600.00	
1.00	29	1.50	25	116	9,772.00	122,800.00	
1.00	36	1.75	25	144	11,648.00	145,200.00	
1.00	150	1.88	13	1154	79,318.00	953,200.00	
1.00	50	1.89	1	5000	337,000.00	4030,000.00	

【No.2地点】

この地点は、粘土混じり砂と砂礫から構成される。粘土混じり砂は、GL-0.00~1.75m 間に見られ、Nsw が24~144回で非常にゆるい~中位な値である。砂礫は、GL-1.75以深に見られ、Nsw が1154~5000回で密な値である。また、全体の地形から推測するとGL-1.75m以深より地山(非常に硬い層)層と考えられる。

【No.3地点】

表3.3 換算N値の推定(No.3地点)

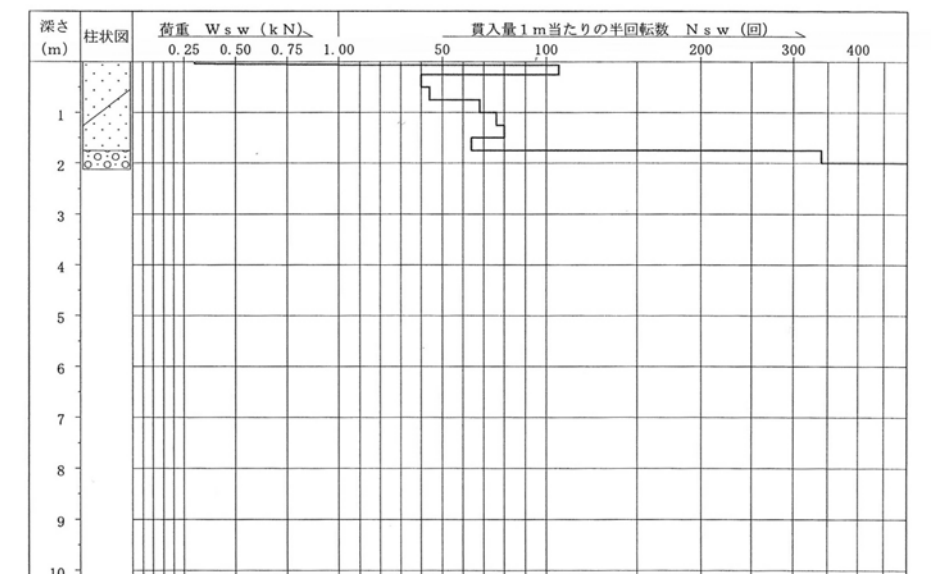
荷重 Wsw (kN)	半回転数 Na	貫入深さ D (m)	貫入量 L (cm)	1m当たりの半回転数 Nsw	換算 N 値 (回)	換算 qa 値 (kN/m ²)	土質名
0.30	0	0.01	1	0	0.6000	2,700.00	粘土混じり砂
0.40	0	0.02	1	0	0.8000	4,800.00	
0.50	0	0.03	1	0	1.0000	7,500.00	
0.75	0	0.04	1	0	1.5000	16,875.00	
1.00	0	0.05	1	0	2.0000	30,000.00	
1.00	24	0.25	20	120	10,040.00	126,000.00	
1.00	18	0.50	25	72	6,824.00	87,600.00	
1.00	17	0.75	25	68	6,556.00	84,400.00	
1.00	18	1.00	25	72	6,824.00	87,600.00	
1.00	9	1.25	25	36	4,412.00	58,800.00	
1.00	11	1.50	25	44	4,948.00	65,200.00	
1.00	67	1.53	3	2233	151,611.00	1816,400.00	
1.00	50	1.54	1	5000	337,000.00	4030,000.00	

【No.3地点】

この地点は、粘土混じり砂と砂礫から構成される。粘土混じり砂は、GL-0.00~1.50m 間に見られ、Nsw が36~120回で非常にゆるい~ゆるい値である。砂礫は、GL-1.50以深に見られ、Nsw が2233~5000回で密な値である。また、全体の地形から推測するとGL-1.50m以深より地山(非常に硬い層)層と考えられる。

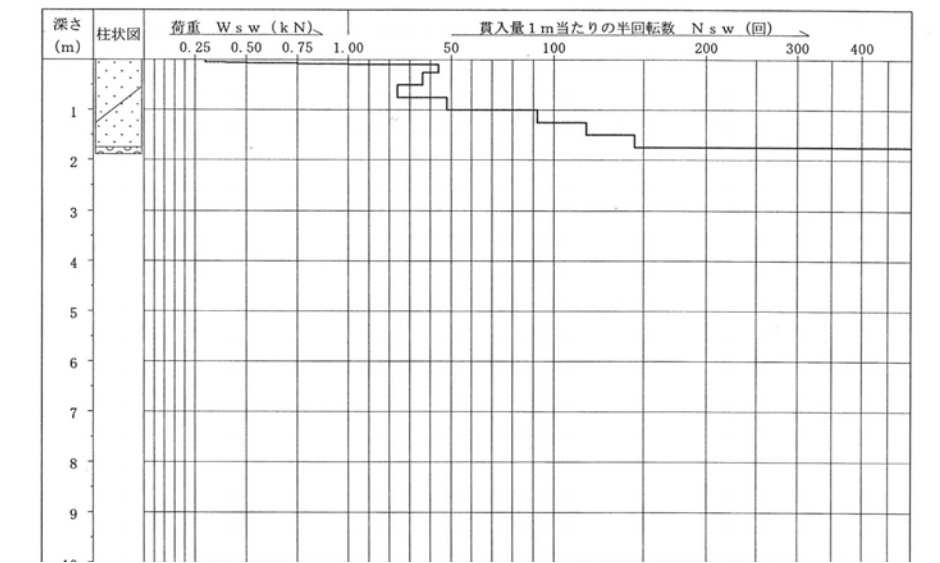
スウェーデン式サウンディング試験 【報告用紙】 1/1

調査名・調査地点：平成21年度(繰越)松山小学校屋外便所棟新築工事設計業務
調査番号：No.1 標高： 試験者：田中 飯塚
調査年月日：2010年9月22日 天候：晴れ 最終貫入深度：2.13 m



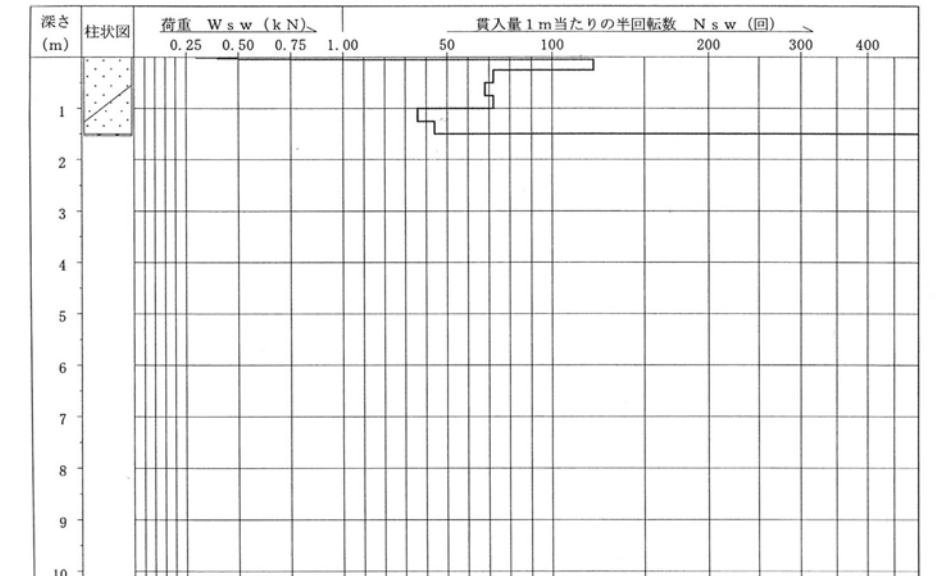
スウェーデン式サウンディング試験 【報告用紙】 1/1

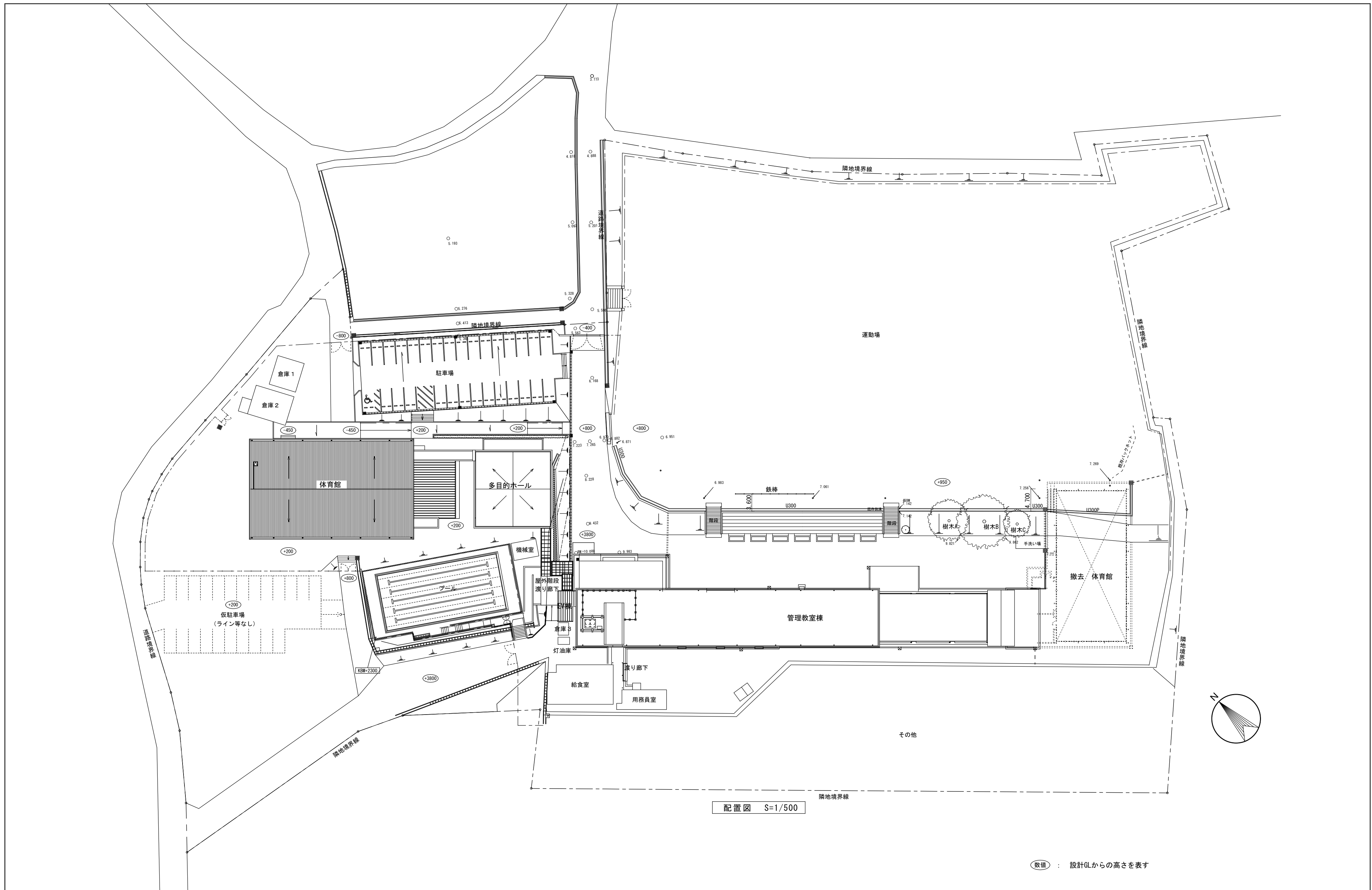
調査名・調査地点：平成21年度(繰越)松山小学校屋外便所棟新築工事設計業務
調査番号：No.2 標高： 試験者：田中 飯塚
調査年月日：2010年9月22日 天候：晴れ 最終貫入深度：1.89 m



スウェーデン式サウンディング試験 【報告用紙】 1/1

調査名・調査地点：平成21年度(繰越)松山小学校屋外便所棟新築工事設計業務
調査番号：No.3 標高： 試験者：田中 飯塚
調査年月日：2010年9月22日 天候：晴れ 最終貫入深度：1.54 m





原寸紙サイズ : A2	京丹波町		決 裁 欄	町長	副町長	参事	主管課長	検算	設計	工事名	平成21年度(繰越) 松山小学校屋外便所棟新築工事		図 番
	設計番号	平成 22 年 10 月									図名	既存 配置図	縮尺 A2 S=1/500 A3 S=1/704